大正十二年一月三十日第三種郵便物認可
大正十五年十一月一日發行同年十月廿九日納本

無産階級闘争雑誌

進め

第四年十一月第十一號

定價十錢

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

誌代一ヶ年分拂込者にマルクス大寫眞無代贈呈す

本號一瞥

□戰線を整理して進め……卷頭言
□時事論評……同人
□マルクス逝いて四十年……ジョンソン
□帝國主義の殖民地政策管見……金熙明
□一感想……阪本勝

全土戰報

□我等の覺悟……水野貝三郎
□南信青年の宣言……草英生
□富者の專橫……愛山生
□土地の掠奪……安達清治
□支配階級と暴力……高尾勇
□萬人の平等……國村義一
□長野縣民に與ふ……K・K生
□大袈裟な取締……倉本晃南
□小會合……好問生
□咄!! 賣名漢……飯野狂生
□我が縣下の狀勢……虎澤正兵
□不要なゾル新聞……倉澤康男
□鬪爭へ進め……川田紅葉

□借地借家人の法律的戰術……布施辰治
□無產婦人の任務……高橋代喜
□勞働者斷感……淺野研眞
□理想鄉物語 社會主義社會……西下貞
□水平社に與ふ 共產黨の走狗……茅野琢也
□飢餓窮乏の恐怖なき社會を建設せよ……吉田源藏

注文殺到 諸君の書齋 組合の壁間を飾れ!

第五版
社會思想家寫眞集
內容
サンシモン、フーリエ、オーエン、プルードン、マルクス、バクーニン、エンゲルス、ウイルヘルム・リープクネヒト、カール・リープクネヒト、クロポトキン、ラッサール、レーニン、トロツキーの拾三枚。四六倍版アート紙で極めて美麗。
一部五拾錢
送料四錢

第四版
マルクス寫眞集
內容
マルクスの作家、マルクス夫人、マルクスの原稿、マルクスの博士免狀、マルクスの署名、マルクスの旅行免狀、ロンドン亡命中のマルクス、ロンドンに於けるマルクスの住宅、資本論著述時代のマルクス、晩年のマルクス、マルクスの墓の拾一枚。四六倍版アート紙で極めて美麗。
一部五拾錢
送料四錢

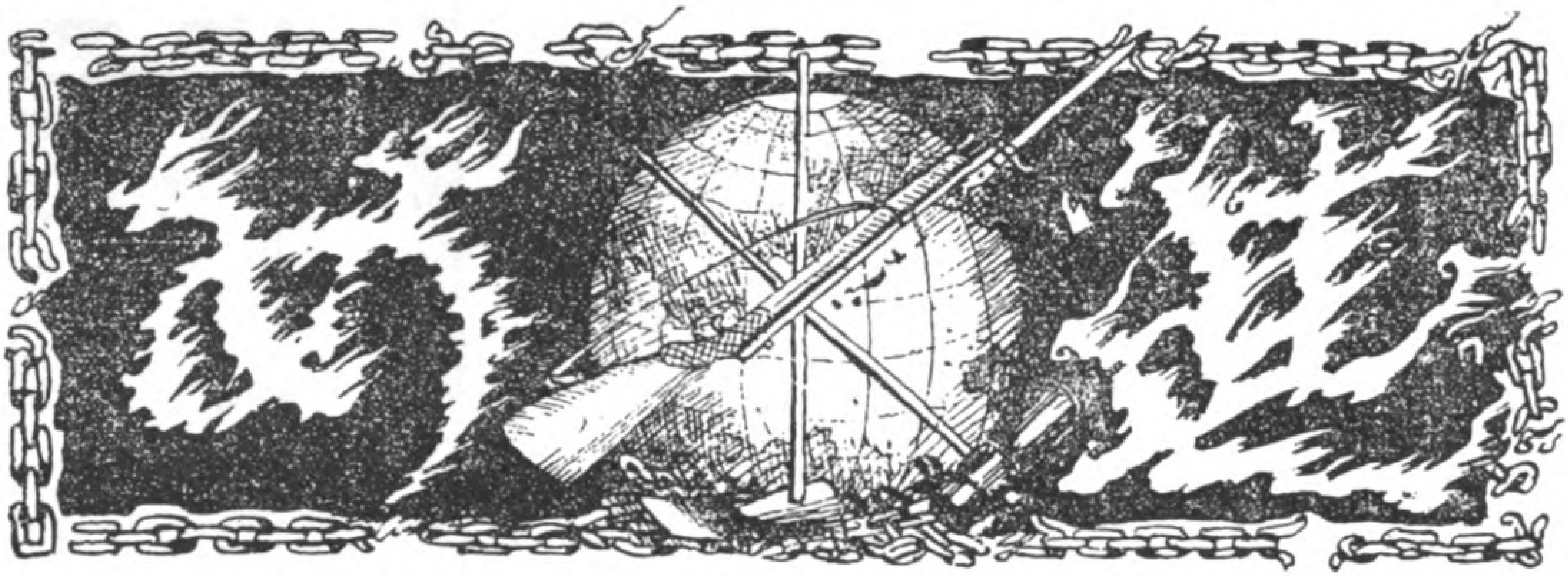
淺野研眞述
再版
日本勞働運動小史
內容
明治大正を通じての日本に於ける勞働者の社會運動の全分野に渉つて、細大洩らさず、僅か百三十餘頁の內に收めた手頃なパンフレットである。著者はその主宰する東京勞働學校に於いて、數次、これを講述し、可なりに注意深く記述してゐる。尚ほ卷末に附せられたる統計、文獻、年表は、用意周到な貴重なものだ。苟も日本プロレタリア運動の史的背景を知らんとする者は必ず一本を備ふべきだ!
菊版百三十頁
定價五拾錢
送料四錢

進め・メダル
進め讀者メダルは愈々新裝を凝らして出來上つた。銀のイブシで勞農兵團結を表徴せる戰闘的氣分の充滿してゐるものである。本誌の支局及び讀者は必ず一ヶを其の胸間に吊せ。
一ヶ實費
金二拾錢

マルクス寫眞無代贈呈
コロタイプ寫眞版丈一尺五寸巾九寸
二十版出來一部
參拾貳錢送料共
マルクスは科學的社會主義の始祖にして無產階級永遠の恩人である。吾社は最近原版を獨逸より取寄せ、復寫して讀者に配布することゝした。誌代一ヶ年分前納せし讀者に無代で頒布する。至急申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

萬國の無産者團結せよ



第四年　戰鬪・進め　雜誌　第十一號

戰線を整理して進め

世は所謂『政治季』に入つて來た。大正の年間、怪なる文字が流行する。曰く、怪寫眞事件、曰く、宮内省、松島等の怪文書事件が、ブルヂョア政治家の、内閣を取るやらぬの一幕の重要な題目となつた。

彼等は表面熾烈に黨爭してゐる様に見える。しかし、この常に反目抗爭してゐる様に見えるブルヂョアが、一度對無産階級的の問題に當面するや、意識的に、或ひは無意識的にその歩調を合するのである。

今次の學生事件などに對する各政黨の態度を照合すれば、彼等は日頃の黨爭的態度を捨てゝ、其れは當然の事であると默認して了ふか、或ひはその意識の上に立つて、政府や學校當局の監督の不十分なるを問責したに過ぎぬ。彼等の鉾先は『由々しき問題』を惹起した學生の上にのみ落下したのである。

哀れむべし。純眞な青年學徒はブルヂョア階級の間には、彼等に弓を引いたるが故に、遂に擁護し同情してくれる人士を見出さなかつた。

兎に角、彼等支配階級は、工場資本家は資本家聯盟に、地主は地主協會に城砦を固めて、無産階級の擡頭にそなへた。

翻つて無産階級の陣營を眺むる時、其處には資本家の共同戰陣を前にして二個の指導精神が互に鎬を削つてゐる。一は直譯的理論派であり、他は現實主義を奉ずる一派である。

思ふに現實を離れて社會運動は存在しない如く、日本を離れて日本の運動は有り得ない。然るに、直譯的小兒病患者たる共産黨は自らの前に全無産階級を跪づかせんとの野望滿々たるものあつて、あらゆる組合に喰入り、分裂、乘取りの醜策を講じて戰線の攪亂を到る所で行つてゐる。されば、現實主義者が自らの陣營の充實を圖る事は、戰線の攪亂者を警戒し、一步進めば彼等を永遠に葬らんが爲めである。然り、彼等を驅逐せずして、日本社會運動の共同戰線は考へ得られない。

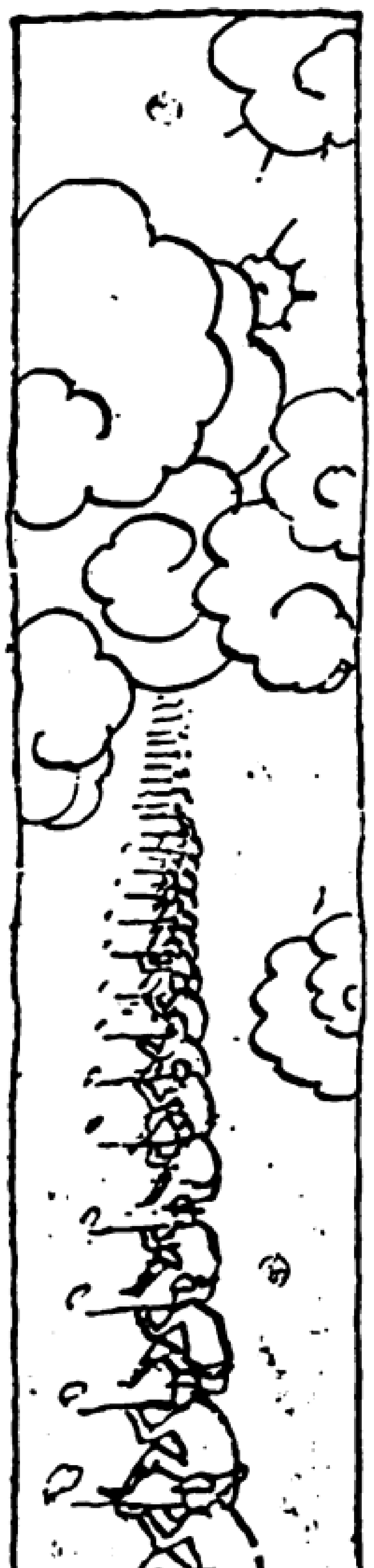
吾等は現實的□□主義を支持して、社會運動の内敵共産黨の覆滅を企圖する。無産階級に百害あつて一利無き共産黨を葬り去つた後、初めて吾が無産階級運動の戰線は攻勢に轉じて資本主義の夢寒からしめる事が出來る。吾等は勇敢なる手段をもつて、内敵共産黨を葬ると同時に、資本主義の牙城に押しよせねばならぬ。

現實主義の喊聲は共産黨を戰慄せしめるであらう。共同戰線の大旆に積年の敵たる資本主義を崩壊せしめよ。

行手に太陽は輝いてゐる。搾取無き自由平等友愛の新社會へ、吾等は熱誠と、思慮と、勇氣を鼓舞して大衆と共に進め。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

時事論評



日本農民黨成立

――反動的御用政黨を葬れ――

勞働農民黨が權勢慾的野心家等の爭奪戰に依つて、今尚基礎が確固たらざるのみならず、今日では既に支持すらも危ぶまれてゐる。而して無産階級の政治的活動は努力多くして、實績之れに伴はざること甚だしい。此の時我々は、一部農民運動家によつて企劃された日本農民黨に對し、多大の期待を以つて其れが前途を祝福したものである。

然るに何ぞ！去る十月十七日行はれた結黨式に於いて實に默許すべからざる現象を見たのである。即ち彼等は後藤新平、有馬賴寧等のブルジョア政治家や其他の反動主義者を或ひは顧問に推薦し、或ひは總裁に擔ぎ上げんとしてゐる。其の宣言や良し其の綱領や良し、されど斯かるブルジョア政治家や、反動主義者を中堅とする日本農民黨が能く此の宣言綱領をして僞りなく實踐躬行し得るであらう乎。否、斷じて否と答ふるの外ない。我々の期待は全然裏切られた。我々は今日迄、彼等の標榜する現實主義的政黨組織の正體なるものは斯かるブルジョア政治家や、反動主義者に依つて支持される所の反無産階級的なものであるとは遂ひに夢想だもし得なかつたのである。

日本農民黨が愈々結黨するに及んで、彼等の主張する所の現實主義とは、ブルジョア政治に降服し、無産階級を賣らんとする階級的裏切主義であつたことを劃然と立證した。何の農民黨ぞ！其の正體や無産階級の假面を冠し社會運動を墮落せしめんとするブルジョア政黨者流の、陰謀的看板塗替以外の何ものでもない。如何に巧言美辭を連らねて無産階級を欺瞞せんとしても、我が無産階級は斯くの如き階級的裏切者の、否反動的な政黨を斷じて受容れない。

然しながら斯かる反動的政黨が無産階級の名を藉つて生れるに至つたのも、共産黨一派が凡ゆる團體を攪亂するので、一部の不平家は其の向ふを張らんとしての現はれに外ならぬ。そして成巧を焦り、遂ひに無産階級と何の關係もない者共を擔ぎ上げ日本の社會運動を墮落せしめんとするのである。

我が無産階級は反動的政黨日本農民黨を社會運動の戰線より驅逐すると共に、一方日本共産黨を撲滅し、眞の現實的革命主義を以つて解放への道へ進まなくてはならぬ。

中間派の去就問題

日本社會運動内に於ける左右兩翼の衝突は愈々深刻化してきた。而して此の二流の指導原理の對立は日を經るに從ひ、必然的に一切の無産者團體をして右か左かの態度を決せしめやうとしてゐる。左翼たる日本共産黨乃至は其れの支流一派は所謂中間派の結成運動を起こし態度曖昧の中間派をして共産黨の支配下に從かんと企圖しつゝある。右翼の代表的團體勞働總同盟は

同　人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

右翼勞働組合總聯合を提唱し、現實主義的陣營の確立に努力せんとしつゝある。

今や一切の中間派的無産者團體は遂ひに其の態度を明らかにせなければならぬ必要に迫られてゐる。されど日本社會運動の現勢は堅實なる現實主義に立脚せる所謂右翼側の勝利に赴きつゝあることは何人と雖否定すべからざる事實である。

共産黨一派は如何に辨證的革命論を以つて中間派の結成運動を起こすとも、彼等の陰險にして惡辣なることを知る日本無産階級の前には遂ひに一片の架空的抽象論たるを失はない。中間的無産團體は常に空想的理論を振廻はし、權謀術策を弄して凡ゆる團體を攪亂しつゝある左翼共産黨を撲滅芟除し、以つて眞の現實主義をとらねばならぬ。

青年訓練所の凋落

資本主義末期に於ける狂暴的帝國主義者の、反動政策の一つとして全國的に實施されたる青少年軍事訓練は、爾來國民の猛烈なる攻擊の火の手と、最近に於ける青少年の訓練所脱退とにより、其の理想たりし國家總動員と、青少年の奴隷化は、哀れ昔日の夢となり、數ケ月を出でざる今日早やくも秋風落莫を聊つ凋落の悲運に逢着してゐる。

訓練所修了者には在營年限を短縮すると云ふ好餌により一時は多くの青少年を收容してゐた殊に農村に於ける無産の青少年等は半ば好奇心と、半ば入營後の特典を考へ最初の內は訓練所へ通つてゐたが、所謂敎練なるものゝ如何に不生産的なものであり、如何に無爲なものであるかを實證的に經驗した無産青少年は最近斷然會員たる事を辭するに至つた。加ふるに國防精神の一致とか稱して强制する所の服裝の調製等による經濟的行詰りから遂ひに訓練所を脫退する者は次から次へと續々現はれてきた。

併しながら軍閥者流及び反動政治家は之れが事實の暴露を蔽はんが爲め、躍氣となつてゐるのみならず却つて所謂成績良好と云ふ語によつて之れを宣傳し、無智な一部の國民をして今尚青少年訓練の永續性を盲信せしめてゐる。今訓練を受けつゝある者、全國を通じて將して幾萬ありや。而して其の數の內、每日脫退する者の如何に多きことか。

要するに青少年の軍事訓練なるものは、實に破綻の危機に瀕せる資本主義國家の苦悶の象はれに外ならない。[illegible]

數ケ月以前、公然と斷行した。即ち全國の凡ゆる寒村僻地に至る迄、軍事訓練所を設け、青少年を收容して×××××、日本をして最も露骨なる軍國主義國家たらしめんとした。

然しながら彼等の與し易しと見てゐた無産青少年は此の陰謀に對し、今や猛烈なる反對の巨彈を投げつゝある。然り社會思想を解する近代の青少年はどうして、彼等の施さんとする××××××××、×××××××するであらう。

彼等の企圖してゐた國家總動員は正に畫餅に歸せんとしてゐる。軍人の古手と、反動政治家に依つて辛うじて支持されてゐる青少年軍事訓練所の末路、哀れと云ふべし。

勞農露國の紛擾

露國に於いて、トロツキー、ジノヴイエフ、ラデツク氏等捕縛さると。三氏皆××の元動、之れを捕へしは何事ぞ。

彼等反逆を謀り、露國の制度組織を覆へさんとせしならば或ひは當然なるべし。

然れども彼等も革命家なり、露國の官權の政策に不滿を感じ之を修正せんと欲して只だ言論に訴へし而已。之を捕ふるは社會主義國家と稱するものゝ爲すべ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

からざる所なり。

勝てば官軍にして正しく、負くれば逆賊にして惡であると云ふ事は吾等社會主義者の思想に非らず。之れ官僚的思想である資本家的根性である。

吾人は露國の官僚化を糺彈する事茲に數年。孜々として社會主義の正道を歩めり。世の所謂社會運動家と自稱する者皆滔々としてロシアに阿諛して居るを嘲笑せり。

斯の如く吾等の正統社會主義を奉じつゝあるを、彼の長い者に捲かる主義者連は反動的であると密かに惡宣傳すると聞く。吾人敢えて意に介せず、俄か造りの革命家に解からう筈がないと思へり。

共產黨、評議會又は證辨法の徒は今回の紛擾に對して一體何れに與するや。急進派か保守派か。又は洞ヶ峠か。

私は共產黨の大家共は多分保守的官僚派であらうと見て居る所謂唯物論に依りて。

如何に吾人に嘲笑されても致し方あるまい。眞個社會主義思想を持合さず×××××なき輩の化けの皮が剝げたのである。

吾人はトロツキー氏に同情する。君よ急ぐ勿れ。君の主張はやがて容れらるべき時代來たらん配所に置ける君の健在を祈る。

露國官憲よ、自由を與へよ、自由を與へよ。監獄國家と墮して無產階級の呪咀する所となる勿れ。露國の社會主義化は無產階級の勝利である。其の資本主義化は無產階級の敗北である。

請願運動

近頃議會解散請願運動と稱する長々しい運動がロシヤブローカーなる無產者新聞一派や、評議會青年同盟等によつて企てられた。この運動に參加する人員は四十萬であると彼等は宣傳してゐる。[illegible]ないか。請願などゝ頭を下げてお願ひする必要もあるまい。

嘗て、冬宮の前に跪きて請願したロシヤのガボン長兄があつた。それを學ぶ積りか。常に、右傾だ日和見だと人をコキおろす事に妙を得てゐる共產黨や、評議會や、農民組合の華々しい×××ぶりは今何處へ行つたか。

新興勢力と市議戰

普選による最初の市會議員選擧は過日濱松に於いて行はれ、勞働階級の候補者三名の當選を見た。次いで札幌、室蘭、旭川に於いて行はれ是亦勞働階級の候補者は何れも高點を以つて殆んど當選した。此の三四の實證により今後各地に於いて行はるべき選擧には、勞働階級の候補者は相當の得點を以つて當選し得るの、確固たる自信が與へられた。

去る六月行はれた東京の市會議員選擧は舊來の制限選擧法に依つた爲め、勞働階級からは僅か一人しか立候補するを得なかつた。而かも其れは遂ひに空しく彼等既成政黨の足下に踩躪されたのである。若し彼の選擧をして普選法に依らしめなば、勞働階級の當選者は少なくとも、二三は數ぞえ得たであらう。

然し乍ら近代社會思想の大洪水は滔々として奔流し、今や日本の僻地たる北海道の果て迄浸潤した。札幌、室蘭、旭川に於ける市議戰の結果が即ち之れを立證して餘蘊がない。而して其の結果は、ブルジョアの既成政治勢力に對して分解作用を齎らすべき巨石となり、彼等をして進退去就を決定せしめんとしてゐる。

鬱勃として擡頭しつゝある新興プロレタリアの政治勢力の萌芽に、既成ブルジョア政黨が一大脅威を感じてきた。そして彼等は勞働階級に阿諛迎合すべく看板の塗り替えに狼狽し出した。

彼等が如何に看板を塗り替へるとも絶對的に勞働階級の利益を代表するものではない。今日の既成政黨は互に相手の虛を突

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

き、上げ足を取り合ふの醜くき泥仕合を演ずる事に終始してゐる。此の時擡頭せるプロレタリアの新興勢力は實に、彼等をして墓穴へ押し込める大痛棒であらねばならぬ。

學生檢擧事件に付いて

『國家ニ須要ナル學術ノ理論及應用ヲ敎授シ、玆ニソノ薀奥ヲ攻究スルヲ以テ目的トシ、兼テ人格ノ陶冶及國家思想ノ涵養ニ留意』すべき官立大學を中心にして、ブルヂョアの云ひ分を以てすれば所謂「由々しき問題」が勃發し、三十七名の學生が治安維持法によつて有罪と決した。彼等學生は『京大を中心に全國に渡る學生の共産主義聯盟』を企圖し『思想の研究に名をかりて實行の域に踏入つた學生にあるまじき』行爲を敢てなした。實に『聖代の不詳事』であつて、官權は『涙をふるつて』彼等を檢擧したのである。

反動新聞の論調によれば、多大の保護と補助とを國家から受け乍ら、その國家へ『恩を仇で返す』行動に出た。其の國家は資本主義の國家であつた。然るに其の國家の『保護と補助』とさを受けた學生は、資本主義の崩壞を期する共産主義の研究をしたのであつた。しかも『研究の範圍を越へて實行の域へ』踏入つたのである。此處に學生が罰しられねばならぬ必然がある。同じ研究でも軍事敎育などは、國家的に奬勵され實行の域に進んでも、それは『國家に須要なる學術を』研究する事であり『其の薀奥を攻究』する事である。

吾々はこゝに學問の階級性をまざまざと見るのである。

最近の新聞紙は、岡田文相が『社會科學研究會に斷然たる處置』を取り今後の研究會は學校當局の尙その上には文部省の嚴重なる監督の下に、學生の『人格の陶冶、國家思想の涵養』を圖る事になつたと報じてゐる。

嚴重なる監督とは何を意味するか。それは學問の純然たる資本主義化を意味する。

しかし吾人はひそかに恐れる。法をもつて思想を壓迫した爲めに『由々しき問題』を惹起した例は古今その例に乏しくないのである。麥は踏めば踏む程分裂する。必然は如何なる方法をもおしのけて擡頭せずには止まないであらう。

[illegible]

[illegible]吾人は諸君が一日も早く青天の下を歩む人となつて、[illegible]

學生事件に對する吉野、安部兩氏の批判は餘りに同情が無さ過ぎる。如何に共産黨がそゝのかしたにせよ、社會運動を理解する人から出た言葉であるとは思はれない。

スカップと海員組合

本年度の總同盟全國大會に於て『爭議統制案』なる一議案を廻つて、東西に分割し可成りはげしい討論のあつた事は、未だ氣憶に新らしい事である。

それ程に爭議は、吾々の戰線に重大視されるものである。

惟ふに吾が無産階級解放の途上に於て、爭議は最も積極的示威であり、且つ吾々の當面する經濟的窮迫を救ふ可き唯一方法手段である。

而るにこの重大なる、且つ最も積極的示威である處の、爭議をスカップするものゝある事を、吾々は吾々の陣營の爲めに悲しむ。

去る郵船厨員同志會の爭議に際して、階級的には勿論の事、産業別にも利害を同じふする處の海員組合は、その爭議に對して反對の態度を持し、怠業と罷業の喰ひ止めに奔走した事實を知る。

是將に友を賣つてその血を吸ふ吸血鬼でなくて何であらう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

曾つて過ぎし關東の川崎富士紡爭議に於て、同じく憎む可きスカップ行爲を敢てした、評議會に對する、吾等の階級間に於ける輿論は、果して何を教へたらうか。

云ふまでもなく、無產階級の陣營の攪亂である。

過去にこの憎む可き反動的行爲を見せつけられ、吾々にして最も恐る可きスカップを投げつけた評議會のある事を知つて、今またその轍を踏む從員組合の諸君よ！

諸君は、健在なり哉。

現實主義の大旆

―總同盟拾五年度全國大會―

混沌たる我國勞働運動の中央勢力として現實主義の大旆を振翳し、勇敢に突進しつゝある日本勞働總同盟の第拾五年度大會は、全社會から凡ゆる意味に於ける鋭い注視の下に、大阪に於いて去る拾月三、四、五、の三日間に亘つて開かれた。

此の大會に於いて最も注目すべき事は、勞働農民黨に對する積極的援助の決定と、右翼勞働組合聯盟の提唱である。若し日本の代表的勞働組合の結合體である此の右翼聯盟が成立するものとしたなれば、日本の勞働運動の上には一大轉換が劃されるであらう。而して日本勞働運動の中心勢力が此處に集中され、勞働農民黨に對する生殺與奪の權も亦此の右翼聯盟の手に握られるであらう。勞働農民黨に對し從來の傍觀的態度を一變して積極的に援助すると決議されてゐるが、果して總同盟がこれを支持するか否か、吾等は餘り多くの望みを持つ事は出來ない。

勞働農民黨内に潜伏して之れが乘取りの陰謀を畫策しつゝある共產黨、評議會撲滅の決議等は當然とすべきである。

要するに日本勞働運動内に於ける指導精神の二潮流が日を經るに從ひ其の思想的分野をより一層明瞭ならしめてゐる。即ち總同盟は組合運動の堅實化と、大衆運動の合理化を標榜し、現實主義の旗色を今度の大會によつてより鮮明にした。而して評議會は日本共產黨の支持によつて左翼共產主義を標榜し、組合運動の革命的行動化と架空的理論による無產階級の大同團結を主張しつゝある。

然しながら其の結果は、刻下の日本の現實に即して組合運動を進展せしむる堅實派、總同盟の優勢となり、それが增々大衆の信賴を得て愈々深刻に、名實共に備はる大勢力を以つて資本主義の牙城に肉迫しつゝある。

然るに此處に最も哀れとすべきは、組合運動の革命的行動化に依つて全日本の無產大衆を抱合し、それが大同團結を計るべかりき評議會である。彼等は唯一の支持者たる日本共產黨と共に、今や全く大衆の信賴を失ひ却つて無產階級運動を冒瀆する惡魔として、全日本の無產大衆から猛烈なる排擊の憂き目を見てゐるのである。總同盟の大會を混亂に陷れんとして數名の手先に暴行せしめた事等も窮餘の狂態であると云へる。現實主義の大旆は將に日本を風靡せんとしてゐる。

議會の解散

―既成政黨の自滅的分解作用―

既成ブルジョア政黨の醜き泥合戰は、政治季節に入るに及びいよ〳〵出でゝいよ〳〵露骨を極め、延いては彼等の自滅的分解作用をより促進せしめてゐる所謂我黨内閣の實現をあせる政友會と政友本黨は、來るべき第五十二議會に朴烈事件を引ッ提げ、松島事件を引ッ提げ一擧に若槻内閣を覆滅せんと畫策してゐる。

即ち政友會は其の準備行爲として朴烈事件を自ら重大化し、或ひは之れが直訴を企て、或ひは看守を買收して監獄に於いて朴烈を優遇した事を當局の大失態として天下に發表せしめる等の陰謀的策略を以つて現内閣を陷れんと企てつゝある。政友本黨は若槻内閣成立當初憲政會と妥協し、そして一部政權の分割を期待してゐたが、若槻内閣は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

今尙は其の實現を計る模樣がない爲め業を煮やし、遂ひに斷乎としてホゾを固めると共に、一方研究會等の援助を求め表裏兩面から俊烈に若槻內閣に迫まるべく戰鬪準備中である。

來るべき議會に臨まんとする若槻內閣は、致命傷とも云ふべき之れ等の重大問題に對する野黨の猛烈なる追窮に堪え切れず遂ひに議會解散の止むなき措置に出づるであらう事は、既に混亂に陷れる今日の政局から推して、豫測するに難くはない。

政府側に於いても第五十二議會は到底解散の外なしと察知するや、直ちに地方長官の大更迭を行ひ有色知事を追拂ひ、早くも選擧の際に於ける自黨の有利に備えた。而して一時的景氣の恢復による人氣を集中せんが爲めに、日本銀行の金利引下げを斷行した。政府の萬一に備えんとする是等の警戒に依つて見るも來たるべき議會の解散は最早既定の事實となりつゝある。資本主義末期に於けるブルジョア政黨は斯くして相互の泥合戰とイガミ合ひに依つて自ら、自らの墓穴を掘つた。

來るべき第五十二議會は解散と決すれば次に行はるべき總選擧は即ち普通選擧法に依るものである。此の普選なる聲こそは實に彼等既成ブルジョア政黨者流の耳朶に、絕大なる脅威を與えずには置かない。澎湃たるプロレタリア政治勢力の勃興は正に彼等をして戰慄せしめるに足るものがあらう。彼等は今、此の脅威の前に戰慄すべく自ら進んできたのである。

併しながら彼等は其の戰慄と同時に、愴惶として民衆に媚ぶべく其の看板の塗替えに努めるに相違ない。或ひは更らに徹底的に塗替えた看板を以つて新興勢力の眞ッ唯中へ侵入してくるものもあるであらう。然し今日迄腐敗、墮落のドン底に達してゐた彼等既成政黨者流の正體を事實上目擊してゐたプロレタリアは彼等の看板塗替に對し嘲笑こそすれ斷じて其れに惑はされない程明確に解放要素としての政治鬪爭意識に覺醒してゐる。

我等は茲に、いよ〳〵自滅的分解作用の進行しつゝある既成ブルジョア政黨に對し、弔鐘をつかんとするものである。

社會運動慣用語集

嘆かはしい事であるが都合ではこんな熟語が流行してゐる。地方の同志諸君にはさつぱりわからぬ。時々問合せの手紙が來るから此處に採錄する。

「ドロ幹」 解放主筆岡崎之助の創始せし言葉で、今の共產黨、評議會、農民組合の幹部で、組合の金を胡麻化し又は持逃け或ひはロシヤから來た宣傳費を使ひ込み、相場や遊廓買ひをする者轉じて組合や團體を攪亂して乘取つて了ふ共產黨や、評議會全部に對して使はれてゐる。

「ゴマのハイ」 例の社會主義王、堺利彦及び山川均、荒畑勝三等が大杉榮の金九千圓を橫取りし爲めに、大杉がゴマのハイと罵倒したに始まる。それより無政府主義者が堺等をゴマのハイと呼んでゐる。

「ダラ幹」 無產者新聞が總同盟の幹部に放ちし言葉で墮落幹部の略、ドロ幹の小さい者、其後共產黨や評議會に非らざる組合の幹部にも無產者新聞が使用してゐる。ロシヤではジノビイフが共產黨幹部に對して用ひてゐるが、ロシヤ政府ではジノビイフをゴマのハイと云つてゐる。

「日和見主義」 朝に無政府主義を奉じ夕に社會主義となり、ボルシエズムと變り、或はフエビヤンともなり、亦暴力革命を主張し、時に議會主義を高唱し、絕へず方向を轉換し、定まらざる思想の持主、日和見主義は今日此頃ザラにある。他人を日和見だと罵る人にも隨分多い。こんな人は害あつて益なしと云ふ硬派もあるが、枯木も山の賑はひと云ふから居つてよからう。昔は洞ケ峠の人と呼んで居た。今少し勇氣を出して洞ケ峠を下りてもらひたい。

「ロシヤブローカー」 ロシヤから金を貰つて生活をする人これが盛んに社會運動を攪亂してゐる。組合の乘取りなぞはより多く金を取らんとの商賣である。口丈は立派な事を云つても二セ者である事は云ふ迄も無い。

「マルクスブローカー」 資本論を飜譯し、燒直し、色付けして飯を食つてゐる高畠素之の類、マルクスを飜譯してもマルクスの精神を知らず、反動主義者と握手して社會主義退治をする奴、先達ても芝浦勞働分裂の際評議會は土方などの反動主義者と共同して芝浦勞働組合員を叩かした。これも高畠等と同一である。

マルクス逝いて四十年

ジヨンソン

小引——以下は一九二四年に紐育の社會主義勞働黨から出版された「腕及び槌パンフレツト」第六册「カール・マルクス」の前半の全譯である。

カール・マルクスが死んでから、四十年の歳月が過ぎた。然るに今日猶は彼の名聲は、赫々たるものがある。プロレタリア階級にとつて、彼は今尙ほ烽火である。愚人や詐欺的人物等は徒らに彼の名聲を奪つたが、併し彼等はマルクスの名を溝の中へ引き入れ得なかつた。資本主義經濟學者、教授、新聞記者、及び其他の其の制度の辯護者共は、マルクスの經濟學說及び歷史學說を齒で喰ひしばつたが、只だ破壞されたものはマルクス學說ではなくて、自分等の齒であつたことを見出したのみだつた。猫も杓子も唯だ此の笑ひ草が彼等にもあつた事を——若し彼等に充分の頓智があれば——發見せんがために、マルクス主義や唯物論にお構ひなしに、彼等自身を滑稽なものにせんとしてゐる。茲四十年間の、特に最近の十年間に於ける事件は、全くマルクスを擁護したのであつた。資本主義はその道程を走つた。そして速かに其自身の墓を掘りつゝあるのだ。そして其に對するマルクスの分析と充分に探らるべき其の終局の豫想とを立證しつゝあるのだ。古代人が差迫つた壞滅を歌つたところの豫言者を憎惡した如くに、資本主義はマルクスを憎惡すべき總ての理由を持つてゐる。自分自身の棺に入り、耳朶に絕えず鳴り響いてゐる所の自分自身の葬儀の哀悼歌を聞く事は、愉快なことではあるまいからだ。

然し乍ら吾人がマルクスに對して負ふ所のものは、單に壞滅の豫言者としてのみではない。全く進んで建設的天才として、即ち吾人の將來の生活、即ち此の世界に於ける將來の、より高潔にして、より善良なる生活の豫言者としてゞあつた。彼はプロレタリア階級の統制者として、又先導者としてゞあつた。即ち彼は當時に於ける最も大膽なる救濟と、彼が當時得て、今日にまで保持してゐる所の無比の地位とを持ちこたへてゐる。マルクス主義は、此の時に當り、强硬なる、非妥協的なる勞働階級團體のために立つてゐた。マルクスの最後の劇烈なる鬪爭は、『ラッサール式運動』——改良的なる學說及び戰術、資本家との妥協——に對してゞあつた。而してラッサールの運動なるものは、十九世紀の最後の二十五ケ年に於ける思想の生長と通俗化、及び勞働團體の擴張との結果、社會主義の名の下に行動し且つ鍛え上げたものだ。マルクスが其の著『ゴータ綱領批判』に於て、散々に攻擊した所のゴータの妥協の惡弊は、彼の死後益々擴張したのであつた。妥協と改良との思想は、何處の社會主義運動にも蔓莚した。

ゴータの妥協の嫡出子たる獨逸社會民主主義は、茲三十年間に世界のプロレタリア運動の牛耳をとつた。アメリカに於ける社會主義勞働黨、及び時としてはフランス勞働黨等の立派な例外の外は、凡ゆる集團及び團體は、其に對して屈從し、且つ叩頭した。獨逸社會民主主義は、『改良的社會主義』の表示であつた。獨逸社會民主主義は、高峰の如くに、世界の無產階級の箱の上に座した。そして革命的社會主義を地面に壓倒し、其と共に社會主義共和國に對する無產階級の如何なる本來の抱負をも壓倒し、また資本主義の無條件的降服によつて伴はれた。

第二インタナショナルは、單に其れに其れの淡紅色を與へたる所の獨逸社會民主主義の擴張たるに過ぎなかつた。その加入團體の多く——アメリカの社會主義黨をも含めて（全く著しく左

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

樣だ）――は、獨逸社會民主主義の周圍を回轉する所の單なる從者に過ぎないのだ。その影響の終局は、世界大戰亂及び第二インタナショナルの全體的崩潰と共にやつて來た。此れはマルクス主義的戰術の最高の證明であつた。即ち彼れの聲は、明かに上述の崩潰しつゝある所の廢墟の破れを聞かされ得たる『社會的愛國主義』に於て絕頂に到達した所の、改良や・妥協や、政治的取引に對して吐鳴つた。

然るに、アメリカ合衆國に於ては、十九世紀の後半期の間、工業の進步發展に於て英國の先導をなした。而してダニエル・ド・レオンは社會運動に到達し、彼の思想と指導とをプロレタリア革命の戰術に與へた。マルクス自身の如き强硬さを以て、資本主義の改革に對して、或は資本主義との妥協及び政治的取引に對して斷乎として面接し、彼は彼が勤勞してゐる所の國家の工業的發展の光輝の中に、プロレタリア運動に於ける弱點を見付けた。そして彼れ以前のマルクスやエンゲルスの如くに、マルクス主義の上に彼自身を堅固に植附けてプロレタリアの武器――此の武器たるや、文明が其れ自身の進步のために忘却してゐた所のものだ――として投票數の實力を實現するに至つた。然し彼は直きに又其の弱點を見付けた。

政治的選擧は『背進』を要求した。背進することは無かつたが、其れは全く無力で有つて、單なる民意の表示に過ぎなかつた。資本家共は彼等の政治的表示に對して逆行したのである。然らざれば、政治的表示なるものは、國家によつて其の抑壓と壓制との武器を以て、彼等は勞働を强制され、甘言で瞞着され得たのである。此の國家の背面には、國家の富の所有者たる資本家が立つてゐる。總て以前の革命に於て、政治的勢力及び表示が軍隊力によりて退けられた然し現代の革命は、本質的に以前の總ての革命と異つてゐる。

[illegible]

第二に、凡て他の革命は、財產所有階級に昇る事に對して興味を持つに至つた。而して此の財產所有階級なるものは、革命の際に於て等しく經濟的に有力者となり、或は有力階級より以上とさへ成るに至つたのだ。

斯くして、其れは一つの鬪爭の後ち、政治的に有力なる地步を獲得することが出來た時、×××によつて屈服の中に餓死してしまつた樣なことは無かつた。而して、その鬪爭が來た時、×××××に對する改進の鬪士として飛び出すことによつて、其の決鬪を戰はすために、下等階級に對して常に訴へることが出來た。

[illegible]

ド・レオンが直ちに見付けた所によると、退却せずに其自身を弱める政治的勢力、少なくとも工業的に發展せる國に於て、軍事上の背進によることは全く馬鹿なことであつた[illegible]、それはプロレタリア階級が政治的勢力に對して彼等の投票をする以前である。其れは確かに出來る。確かに資本主義的雇主によつて片々に碎かれるだらう。――即ち勞働者は何も持たず、或は石や杖や又はさうした役立せることの出來ない哀れな器具を持つて武裝し、巴里コムミユンの陷落の場合に於ける流血週間の其れよりもより惡き慘殺に於ても、單にキヤノン砲の糧秣として役立つことが出來る。他方に於て、若し事物が『正常に』起つたならば、而して勞働者が彼等の全き選擧切符を有力に大統領から地方執政官に至るまでに投票したならば、勞働者は選擧日と彼等の候補者の就任日との間に於て、屈從へと餓死させられ得たのだ。――然り、單なる產業上に於ける休業の脅喝は、最も極端なる壓迫の下に於けるものは例外として、選擧日に於てさへも資本家に對して服從的の儘に於て勞働者を威嚇するに足るのである。

そこでマルクスは吾々に敎へて曰く、社會の眞の力は經濟力

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

であると。且又、ド・レオンの認むる所によれば、凡て以前の革命的階級と異つて、勞働者は勢力を置くべき一身上の富を持たない。然し經濟力無くしては決して眞の勢力となり得ないであらう。經濟力を有しない所の政治的勢力は、之れ眞の虚飾である。經濟力を有しないならば軍隊力でさへも、又直ちに虚飾であることを示するに至るであらう。それ故にマルクスは敎へて曰ふ、勞働者の將來の基礎は彼等が働いてゐる所の機械の中に存在してゐるのだと。そこでド・レオンは、勞働者の眞の革命的勢力は、生産手段であつたこと、及び勞働者のために生産手段の周圍に組織立てる事は、勞働の一つの適當な力であると云ふこと――即ち勞働の政治的權力の最も眞正にして有力な背進を構成するであらうことを認めた。ド・レオンは曰ふ、勞働者の力は産業別の組織であると徹底した産業別組織と共に、若し資本家が勞働者をしてロック・アウトによつて服從の中に餓死せしめんと試みんか勞働者は資本家をロック・アウトして彼等自身のために生産を運轉する地位に立つであらう。

[illegible]

、其を運動から停止し凡ゆる意味に於て其を無用物となすに至るだらう。『ド・レオン主義』は、マルクス主義の變形ではない。それはマルクス主義の最後の論理的歸結である。

一九一七年には、ロシア革命が起つた。ド・レオンは常に軍事的鬪爭は獨り進歩と反動との間に於て、ロシアの如き産業的に背進してゐる國に於て革命を持ち來たすものなる事を主張してゐた。一九一四―一九一七年の出來事は、ロシアの勞働者及び農民を軍隊たらしめた。―即ち彼等を軍隊にしてしまつた

[illegible]

實際、流血を見ることなくして完成された。

[illegible]

。一階級や一團體が次から次へとツアールの沒落の後ち樞機に入り來つた。而して此の運動は止まなかつた。そして終には嘗つて背進的にして不發達であつた所のプロレタリア階級が權力を得るに至り、そして其が獨りでに該組織が革命を援助し得る程に强力にして粘着力ある力を有するに至るのである。

今日のソビエット共和國はプロレタリア階級の整然たる獨裁――是に獨裁は疑もなくマルクス及びエンゲルスによつて必然的に過渡期に於て、少なくも半數の農民を持つた産業的背進國に於ては、必要であると、認められたものである――と、及び産業共和國の非常に不整頓で未發達な胎兒――ド・レオンによつてアメリカの如き産業の發達した國に於ける資本主義の直接の子孫として可能なるものとされ得るものだと認められた――との奇妙なる結合である。ソビエット（會議を意味す）は勞働團體によつて選出されたものであり、勞働組合及び勞働會議の機能を幾分か遂行してゐる然しその性質に於ては、本質的に政治的である。尙ほ産業團體に近づくことは、ロシア協會及び最高經濟會議の事業であつて此の兩者は革命以來重要なる社會的經濟的機能を發達せしめた。

[illegible]

ロシアの『レニン主義』とアメリカの『ド・レオン主義』との兩者によつて表示された如く、マルクスによつて横へられた所の基礎の强固と健全とを强調し來るのだ。

[illegible]

ジー・アーサー・タムソン敎授は、現代のダーウイン主義に就て曰く『若しも革命理論が其自身を進化せしめなかつたならば、其は言葉に於て非常に矛盾となるであらう』と。此の點に於て、ダーウイン主義の眞理である所のものは、同樣にマルクス主義の眞理でもある。若しも社會進化の學説が最近の四十年間に於て發達して居らなかつたのならば、實際矛盾だ。それの眞の發達が、其れの强固さを證明してゐるのだ。（完）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

水平社に巣喰ふ共產黨の走狗

水平社同人　茅野琢也

永い間いぢめられて來た我が特殊部落民はひとたび自主的水平運動を起してから、よく互助の精神と協同一致の團結を以て數限りなき賤視差別、人間冒瀆の壓迫者を擯着たらしめて勝利の榮冠をかち得た。實に水平運動は特殊部落解放の救世主であつた。

然るに近時の狀態は、誇り居つた互助の精神、協同一致の足並みが紊れ勝ちだ。そこに亦々種々なる差別爭議が擡頭し初めた。即ち、福岡、大阪府下等に於ける軍隊及び在鄉軍人會の差別事件、各地に於ける公私青年會加入の拒絕及び小學校に於ける差別、住居移轉者に對する壓迫、官公吏就職の拒絕――一巡査にも採用せぬ――

更に無產階級解放戰線に携はり居るものゝ失言、即ち無產者新聞事件、福岡農民運動者の失言、日本農民組合幹部の失言等々が數限りなくある。

斯うした現象は、內部に巣喰ふ日本共產黨の走狗、手先きどもが云ふところの――糺彈の放棄から直ちに經濟的、政治鬪爭への進展――によつてのみその目的が達成し得ることであらうか。かつ――資本主義制度の缺陷だから――として空嘯ぶいてゐられることだらうか。

我々はこの擡頭し逆襲し來つた賤視差別、人間冒瀆の差別事件の頻發の原因は實に共產黨の水平社攪亂の罪であると斷ずるものだ。何故か、日本共產黨は例の權謀譎詐と流言蜚語を以て所謂幹部間の離間策をなし、彼等に與みせざるものを毒矢をもつて筆殺せしめ、旺んに暗鬪を慫慂し煽動し使嗾せしめたからだ。この毒矢の筆殺役を指令によつて承つたものは水平社青年同盟―無產者同盟―の一派なのだ。その背後には山川均の秘藏弟子と稱する高橋貞樹がゐる。

彼は大分縣の部落民なりと自ら名乘りて內部に潛入して攪亂策のみならず一味徒黨をして部落大衆を共產黨のもとに捨て賣りをした憎みても餘りある僞似非部落民なのだ。

ために、高橋を排擊せんとしたとき、青年同盟一派は命乞ひをして彼を擁護し毒杯に醉はされてゐた。けれども遂に全國第五回大會には完全に彼を放逐と決議した。

しかし、ひとたび共產黨の手先きとなり毒杯に唇を濕ほした一派は巧妙に術策を弄してますく\共產黨の御用を奉じてゐる。

もし、この儘に捨ておくときは遂に水平運動の潰滅となり、より深い差別のもとに喘がなければならぬ狀態に陷ることは火を睹るよりも明かである。

水平社同人は、內部に巣喰ふ共產黨を葬り、眞に解放の原則に猛進しなければならぬ。即ち我等が網領の示す人類最高完成への突進、その爲めに、明確なる階級意識を以て運動の進展を圖らねばならぬ。斷じて彼等の小兒だましの夢遊的革命病にとりつかれて部落意識を忘れてはならぬ。我々は我々の體驗をその運動の上に結びつけて進まなければ我々の解放は達成されるものではない。

我々はマルクスがどう云ひ遺さうが、レニンがどんな言葉をのこさうが、それを直ちに請け入れて、その儘に筆舌を弄して押し賣りされても、經驗と體驗を度外しては何事もなし能はざることを知らねばならぬ。

況んや、ロシアは決して共產主義國ではなく、共產黨の――云へ換へれば日本の憲政會や政友會と少しもかわりはない――專制政治、それがツアール時代よりも暴政であることを知つたとき、何をくるしんで、直譯ボルシエヴヰストとして否、彼等の轍を眞似ることの必要があらうやである。

日本共產黨を無產階級解放戰線より葬り去れ！　然して水平社內部に餘喘を保ちつゝある走狗ども、梅菌どもを一日も早く絕滅し眞實の荊冠旗を掲げよ！

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一感想

阪本勝

一

所謂右翼と稱せられる組合にせよ、又左翼と稱せられる組合にせよ、その解放運動が眞に意識的ならんがためには、その解放理論の認識と解放手段の把握とが兩々相俟たねばならぬことは云ふ迄もない。この前者を過度に高調するものは、當然に或ひは不當に、觀念的或ひは空論的の名を以て呼ばれ、後者に淫しすぎるものは、不當に或ひは當然に、改良主義的又は現實病的の名を以て稱せられることは眼前その例に富みすぎる。

日本解放運動に於て所謂左右兩翼の對立が行はれ出してよりこの方、左翼は左翼の、右翼は右翼の言はんと欲する所を可なり露骨に言ひ合つた。左翼の一部の者が所謂『鬪ひ取ら』んとする示威の內容も大體盡きた。この上誰が何と言つても結局繰り返しだ。右翼に於ても、言ひたいことは大體言ひ盡してゐる。

所で過去一年有半の左右の鬪爭に於て、何人も觀取し得ることは、左翼がその言論戰で、その『方法論』の點に於て、可なり優勢であつたかに見えることである。即ち左翼の二三の者はマルキシズム的方法論に於て、一定のポプユラーな型を造り上げたことは事實である。特に唯物史觀の解釋が現實的方法論に根據を與へ、最も有機的なる意味に於ける理論と方法との結合も造り上げた。これに比して右翼は、分裂後必然に受太刀であつた形勢よりして、現實々々の聲の裡に、或る者は確信を以て、或る者は夢の如く、これに對戰したのである。

二

今は詳論を避けるが、かくの如き左右對戰の後、右翼も亦今やその方法論を形成すべき必然に迫られてゐる如く私には思はれる。是れは是れ僻目乎。

三

惟ふに解放運動の本質は次の如き觀點に立つてのみ眞に意識的であり得る。即ち一に最後窮極の解放理論の認識、二に世界の資本主義の解剖批判と或る一定の國の一定の時代の資本主義の解剖批判、並びにこの兩者の相關依據性、三に如上二つの箇條批判の上での、右翼對左翼、左翼對右翼の鬪爭――この三者の確實なる認識の上に解放運動は立つ。一は理論であり、二、三は解放の方法論に關するものであるといへる。而して二は一に即して、三は一、二に即してのみ意義があるのである。一はこの背景、二は之の背景でなければならぬ。而してこの三者の相關は嚴密なる唯物史觀の上に立たねばならぬ。

四

今にして思へば右翼と稱せら

側面投影

▼▲露駐日大使コップに代つてカーメネフ來る由。コップ遂ひに大庭問題を落着せしめずして去るか。

▼▲露國國情紹介展を見る。一歩入るれば即ちレーニンの像瞳を衝く。風貌偉大、恰も帝國主義日本を睥睨せるが如し。

▼▲泣いて國民の良心に訴ふとかで後藤新平、政治の倫理化てふ安本を造つて大々的宣傳をなす。彼新平未だ政界に未練を殘し、大風呂敷を擴げて國民を欺着し、以つて一國の宰相たらんと欲する乎。

▼▲怪寫眞事件今尚天下を騷がす。騷がれる當人金子文子既に此の世にあらず。××の兒遂ひに瞑する事を得す。

▼▲怪寫眞事件政爭の具に供され、彼等をして墓穴を掘らしめつゝあり。長恨を密めて地下に眠る××兒、獨り苦笑を禁ず能はざらん。

▼▲暴威取締法による犯罪の減少を發表して誇る政府當局。怪寫眞、怪文書の頻々たる此の事實を如何となす。

▼▲スポーツ大流行、日本は今や國を擧げてスポーツに狂奔す。其の行ひや是とすべし、されど此の恩惠に與づかる能はざる無產者を如何に解決せんと欲する乎。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れる人々の一部は、この順逆の理に對して忠順を缺き、屢々三を主位となし、三のための三となしたことはあらそへぬ。もとより分裂後の組合政策としてかかる方法の過去を得なかつたことは充分にみとめはする。あやまつてゐたといのではない。止むを得なかつたのだ。否當然でさへあつたのだ。しかしそこには嚴格な方法論的主張を缺いでゐたがために即ち唯物史觀に根底をおく所の、眞に先驅勞働階級を滿足せしめ、安心せしめ、又活氣づける所の方法論的原理に乏しかつたがために、若くして鬪爭的なる人々の胸底に一脈の物足らなさを感ぜしめたことはみとめねばならない。もとよりかゝる現狀に對して二三の方策は講ぜられはした。しかしそれは功を奏したとはいへぬ。大衆はすべてヴアニチーを愛する指導者の最大の責務は、この若き大衆の虛榮心を滿足せしめ、鼓舞するに在りはしまいか、漠然たる右翼主義では今後の鬪爭的勞働者は動かぬ。すくなくとも今の勞働階級鬪士は英雄的であり勝である。この心理を把握することが、今後の右翼の一つの呼吸だ。——と敢て謂ふ。

五

今月始めに大阪に於て開催せられた總同盟大會に於て決せられた所の、『運動の指導方針確立』の趣意の内容が、將來如何に決せらるべきかは今にしてこれを知ることは出來ないが、のぞむらくは現在の若い鬪士と將來の兄弟に勇氣を注ぎ込むに足るべき、確固たる方法論を確立せられんことを願つてゐる。思へば左右共に勞働階級の將來の運命を約束すべく、あまりに『無責任』であつた。左右の喧嘩は曲左曲右を捻出する。勞働者はその將來の運命を引き受けて呉れるべき方法論を今熱望してゐはすまいか。現在日本の資本主義の解剖批判についても我等は今日迄あまりに無責任でありはしなかつたか。日本勞働運動の現狀は、おそらく日本に於ける大資本集中の傾向を助長させるにすぎない。勞働組合のおかげで小資本家の恐怖し衰弱し、大資本家北叟笑んで益々强硬。會費にしても高い會費は拂はせられるが、組合員の福利增進の點に於て、日本の勞働組合運動はどその實のあがらぬ所はすくなからう。曰く某々主義、曰く某々主義。名は何でもよろしい。唯勞働階級將來の福利を約束するには、一層責任ある日本資本主義現狀の解剖批判の基づく所の組合政策がなければならぬ。即ち一方理論的に正しい方法論の確立と共に他方一層責任ある組合政策がなければならぬ。理論的に大衆を『納得』せしめると同時に、實際政策に於てもつと勞働階級に對して責任を持たねばなるまい。曲右曲左で勞働階級を右往左往させることかくの如くしかく久しくして、お互ひに何と相すまぬわけではないか一般勞働者にしても、もういゝ加減に責任のない言論戰や左右抗爭にあいそをつかして、結局組合運動は一體誰の幸福を思つてやつて呉れるのだといふことを考へてもよからう。左右何れにしろ、四十錢五十錢の高い錢を拂つて、空中聲あり式の運動をつづけられては全くやり切れまい。以上一片の感想耳。

（十月初）

▼末世紀的頽廢思想雨後の筍の如く蜂起す。ダダイズム是也。スチルネル是也。咄！人類を滅ばさんとするもの速かに霧消せよ。▲

▼辯證法的唯物論今更らの如く世上に喧傳さる。今日にして之れを口にせざれば所謂理論家たるを得ずとかや。ヘーゲル三尺の地下に日本を嘲笑せり。▲

▼高畠反動王、發禁は當然の措置と廣言す。惜しむべし、好漢業之をして檢閲官たらしめざりしを。▲

▼嫌疑者を拷問に附し致死せしむるの暴行事件頻々たり。焉んぞ知らん立憲制度とは拷問制度の別稱たり。▲

▼銀座街頭參謀の鎧を施し意氣揚々と濶歩せる中佐に會ふ。手にせるを見れば正しく雜誌『太平樂』。行人互ひに顧みて長嘆之れを久しうす。▲

▼陸軍中尉某に對する市電運轉手の馬鹿野郎事件、天下の笑ひを買つて解決す。軍隊の威嚴とは無暗に威張る事なり。▲

▼天高くして馬肥ゆるのシーズン、日比谷のベンチに寄れる失業者、無慮三千を下らず。其の口何物かを求め、其の瞳何物かを射拔かずんばあるべからず。▲

▼自動車王フォード、從業員に一週五日間勞働を實施す。將來更らに三日間にすると言明。八時間勞働實施に對し今尚迷へるは果して何處の國ぞ。▲

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

帝國主義の殖民地政策管見

金熙明

一

殖民地政策の成不成は直接帝國主義の運命を左右するもので近代の帝國主義が蒙る殖民地の恩惠は帝國主義維持存在の全體的價値に相應するものである。帝國主義の存在が殖民地の存在如何に依り決定され理由づけられるものなら帝國の圈内に於ける殖民地はその生命の全的根源ではないか。かくの如く考察する時我等は帝國主義確保の上に殖民地の價値を本國より以上に査定することを許され、貴重なるものとして肯定せざるを得ない。しかしながら理論は時代に逆流するもので現代に於ける殖民地民族が帝國主義のため蒙る迫害は反論理的差別と迫害に喘ぎつゝある。今試みに世界に於ける先進諸國がその殖民地に對して取りつゝある政策を瞥見するに、その形式的制度や其他の状態に變異はあれ、帝國主義國家としての政策精神に於ては何等變化を見ることが出來ない。即ち殖民地に於ける文化の程度や、地理的環境のため各々政策に變異を見ることは出來るけれども搾取者對被搾取者として形組された帝國主義の組織圈内から一歩も讓ることの出來ない制度に寸毫の差異はなく、そのために迫害と搾取に惱む民族の運命に變りはない。

二

現代諸國の殖民地に對して取りつゝある政策を解剖すると從屬政策並に同化政策、自主政策の三つのものに種別することが出來る。その第一に於ける從屬政策は征服的絕對武斷政策である。即ち專制的搾取政策である。之はローマ帝國主義的系統に屬する政策で十六七八世紀頃歐洲諸國はその諸殖民地に對して取りたるもので近代に至るまでスペイン及びポルトガルの取りたる、英國の印度に對し、オランダのジャバに對して取りたる如きものである。東洋に於ても日本の初期に於ける朝鮮に對し、其他の領土に對して取りたる政策が即ち是で主に殖民地に於ける原[illegible]。しかし此の政策はある時代と處に依りては大なる効果を得る可能を有するかも解らね共過去に於ける殖民地歷史に一度も成果を得た覺えのない唐突な武力萬能主義者の夢であるかも知れない。即ち甲家の何人が生存以外の享樂と安逸を蓄積するため乙家の何人の生活を阻害しその生命の絶滅を計るものならそれが一民族對一民族の大集團なる場合果して可能なことであり得るだらうか。その意圖に於て過去に於ける從屬主義的殖民地政策は、原住民族の絶滅に對する困難と、その民族の反抗精神を煽る効果以外のものを得ることは不可能であつた。即ち本國の利益のみを中心とする政策がアメリカ合衆國の獨立を來らしめたことは英國のこの政策が齎らした苦笑すべき經驗ではないか。

三

第二に於ける同化政策は殖民地を本國の一部として取扱ふ即ち本國延長主義で本國の法制、風習、言語其他を普及し、雜婚を奬勵し、要するに殖民地社會及びその民族の本國化である。之は前者のローマ帝國主義的系統に對し英國系統殖民政策と言つてゐる。嘗て佛蘭西はその主なる殖民地に對して同化政策を試みたばかりでなく、英國は殆んど此の政策を以つて始終した。殊にアルヂエリーは佛國に地理的に近接するが故に、統治制度上之を以て本國の延長と看做し、アルヂエリーの各縣は東國と同樣に巴里議會に對して議員を選出した。然るに二十世紀以來佛國にも英國にも同化政策失敗の聲が高くなりサウシユール、シージエ、ヴイニョン等の學者が之を批難した。之もまた

解剖すれば第一者と何等變りのない夢想狂の言分で一體に何百何千年の歷史と言語、風習、法制の傳統的因襲や慣習を捨てゝ一時に外他民族である本國の政策の手に乘つて同化し相和して帝國主義的平和を築くであるが、若し之が眞の意味に於けるもの宗敎的愛の名に於けるものにしても、それが殖民地政策といふ僞瞞と外交的手腕に始終する以上決して本國の普及する同化政策に悅服せざるは極めて至當な結論でもあり合法である。しかもそれが資本主義的民族經濟政策に虐みそのため自民族の絕滅を目前にしてゐる民族に於てをや。英國は印度に此の政策を行ふて失敗に歸した。英國の專制的敎育制度の効果は決して英國自身のため有利なものではない。印度人は英語を以て英國を攻擊する外英國のためになることはしない。日本の朝鮮に對する政策はほゞ上述した範圍に於て言ひ盡されたと思ふ。—

[illegible]

[illegible]。アメリカに住む黒人は彼等の先祖のアフリカ生活の殆んど痕跡だに留めざるに拘はらず尙はアフリカに同化したるとは認めることが出來ない。環境の影響は現象型の變化に止まり、原因型に及ぶ變化ではない。彼のアイランドに就て見るも之は直ちに證明し得る。アイランドはもはや英國議會によりて直接的統治を受けない。アイランドは自由國として自己の議會を有するドミニオン的地位を以て英帝國內に單に止まることゝなつた。

四

第三に於ける自主政策は即ち自治主義である。しかし此の場合吾等は自主政策が前二者に比して形式的制度の變革であることを認めることは出來るけれども之亦帝國主義的桎梏に隷屬してゐる前二者と何等變りのない被搾取的領土であることを忘れてはならない。なるほど殖民地自主政策は帝國主義的國家として殖民地政策の最高の政治的形式であるに相違はない。しかしながら我等は茲に謂はん。殖民地に對する政策が如何なる形式制度に改革を見、政治的向上を見てもそれは完全なる彼等の解放ではない。何故なら帝國主義の名の下に隷屬してその領土的地位にある以上如何なる制度が行はれたとて常にそれは被搾取者としての立場であるからである。筆者は、本誌前號に於て「共同戰線の一方向」の題下に殖民地民族の政策的裏面に於ける鬪爭の手段を論叫した。之は正に本問題の被動的立場に於けるものである。即ち殖民地に於ける原住民族が民族的集團意識の旗幟の下に帝國主義資本主義の毒牙より解放せんとするものである。

勞働學校の歌（赤旗の譜）

（一）

解放の日は、その時よ
長き無知のねむりより
人の子の夢さめんとす
前途に光明あけて

（折返し）

友よ來よ我が庭に
手を取りて學びなん
集ひ來よ同志等よ
我等は共に目覺む

（二）

プロレタリア階級の
文化と自治の建設に
科學の基礎を與ふべき
知識は力なるぞ

（三）

正義は我等の公道ぞ
黎明、早やも近し
建てよ協同新社會
我等の責務は重し

五

バーナドショウは英國のアイランド統治を評して英國の罪惡史であると論斷した。如何なる優過と親善と利益的條件が具備しても [illegible]

—一〇、一〇—

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

全土戰報

我等の覺悟

我が國の手工的產業も歐米先進國の物質的文明輸入の結果、益々發達を助長し、產業界に一大革命を齎らし凡ゆる生產業は機械的多量生產が行はれ、今後益々我が國の工業は一大進步するであらう。然るに獨り吾が製瓦業界に至つては、從來の生產方法は手工的生產にして何等生產樣式に進步的變化の跡はなく、全く近世的資本主義產業界より取り殘されつゝある現狀なりしが、社會進化の必然は吾が產業界にも最近に至り漸くにして、電力發動機等を應用せる、土練機、製瓦機、荒地拔出機等の種々なる諸機械が發明された。爲めに今迄昔時乍らの生產方法に何等の變化もなかつた瓦生產業にも一大變化を齎らしたのである。從來の手工的な小規模生產より順次大規模生產に轉化し今や近世的資本主義工場制度が至る處に出現しつゝある。全く製瓦業界に大革命を惹起し今後益々機械化する事により生產能率は益々激增され其の多量生產の結果勢ひ製瓦勞働階級內に於て一部失業の運命を餘儀なくせしめられるのである。從來の親方職人の美はしい主從關係も昔の夢と化し、近世的資本家對勞働者の關係となるのも遠い事でないであらう。而して吾が製瓦業の機械化する事により、從來の手工的生產に於いては特殊的生產技術を有する熟練職工のみ生產に從事せしが生產方法の變化に伴ひ、資本家は今後一層生產費節減努力に怠らず少年と婦人勞働者を使用する事になり勢ひ吾等製瓦勞働階級の職を失ふ事は火を見るより明らかな事である。語を換へて云へば吾々勞働階級は製瓦產業界の豫備軍の運命となり吾等の生活困難は今後益々增大するのである。かゝる現象を此儘放任し傍觀的態度を持してゐる時はより以上の苦痛を忍ばればならぬのである。吾等はかゝる生活に甘んじて居れば到底人間らしき生活をする事は出來ないのである。我々勞働階級は長い間忍んで來た。もう此以上 忍ぶ事は出來ない。

今や一般社會は大改造を絕叫しつゝある。吾々は精神的にも物質的にも長い間苦しんで來たのだ。吾々の勞働條件の改善と生活の安定を計るのは吾等勞働階級以外に何者も成し得ないのだ。吾等勞働階級は他の勞働階級に比して特に無自覺なる狀態にある。見よ！ 都會に於ける無產の勞働者を!! 勇敢に闘つてゐるではないか。併し吾等勞働者の無自覺には多くの原因 もあるのであらう。これ吾々勞働階級の無自覺は我等勞働者の永眠と無智の罪でなくして畢竟製瓦業界が他の產業の發達と異なり、封建的生產方法に今迄何等の改良的或は革命的變化が齎らされなかつた結果である。言葉を換へて云へば製瓦界の未發達の結果だつたと云はなければならぬのである。

先づ吾等は一致團結し製瓦工組合を組織するのが當面の先決問題であり急務中の急務である。そして製瓦職工の散在する部落から部落へと組合を組織し、全國的の大同團結を結成し狂暴なる資本家に對抗し共働共樂の新社會を建設せねばならぬ。

―(岐阜縣　水野貝三郎)―

南信青年の宣言

國際青年デーは去る九月五日全世界に於いて行はれた。之れは我が長野縣××村の青年會が九月五日當日發表した支配階級に抗議する宣言である。

宣言

九月五日を記憶せよ。

全世界の青年は其の本來の使命を此日を以て勇敢に表明するのである。

吾等の當面せる最も切實なる問題は何か。それは自主的青年會確立を措いて何ものがあらふ。吾等の標語は定つた。無爲なる思索をやめて吾等の戰線に團結せよ。青年運動による正義の遂行は吾等が最高目標である。自己階級の正當認識は今や吾等が必然となつた。支配階級の壓迫干涉に對抗する戰ひの宣言は我等の胸裡に蓄積されてゐる。吾等は今や團結の威力によつて必勝を期する。然るに從來農民は環境の無變化や餘儀なくせられし無智の結果、憤激に價する事實をも平然と暗遷默移に委れ又は諦らめの言葉を以つて支配階級に凱歌を擧げしむる傾向があつた。吾等は此心理を打破しなければならぬ、粉碎せなければならぬ。然らずんば遂に吾等は永久に貧窮と疾病と支配階級に搾取虐待さるべき運命にある。故に吾等は機會ある每に鬪爭精神を燃燒せしめ科學

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

的教養によつて本來の使命實現に努むべきだ。殊に重大責任は青年にある。現在は家長は既に世事に馴れ多くは日和見主義に墮してゐる。自己階級の歷史的必然を確信する青年にして始めて正義と善を勇敢に擁護し得る地位にあり亦然るべきだ自主的青年會確立の目的も亦玆にある。顧みて一般青年會を見るに幾多改造を要するものが餘り多いではないか。

吾等は妥協を事とする老たる青年を排斥する。吾等青年會の年齡問題も玆に基礎をおく二十五歲制は當然採用さるべきだ。而して力の結成はより大きくする必要がある。時代と思想とを同じうする我等は村より郡に郡より縣に、縣より國家に、國家より國際に團結すべきである。國際青年デーに際して宣言する。

國際青年デーは全世界の無產青年が、其の持つ所の威力をブルジョア階級に示す日である。此の日は五月一日のメーデーと共に無產青年の斷じて忘るべからざる解放戰士の定期勢揃ひ日である。日本の無產青年も此の日を期して一大示威をしなくてはならない。

—（長野縣××青年會革英生）—

富者の專橫

神戸の國道筋たる兵庫驛前より須磨に至る自動車の通行甚だしく、特に夜間（午後十時頃より午前三四時の間）最も甚しく土曜、日曜日はより以上甚しく夜間安眠する事が出來ない。是等の自動車は何れも舞子、須磨附近に有る別莊へ通ふ者にして自動車に乘つて居る奴は旦那、令孃夫人及び神戸花隈、三ノ宮、福原邊の藝者である。其等の人間は會社の重役とか、銀行の頭取とか稱するブルの一家か、或は奴等の享樂歸りであらう。殊に雨降る時は人に泥を掛け、晴天の時は馬糞を掛ける。自動車の中は草花を飾り、實に此世の極樂である。歸つて家に入ればあらゆる勞働者が血と汗とを以つて造つた文化品を以つて其の衣食住を充たしてゐる。尙ほ其上此後どうしたらより以上吸ひ取る事が出來るか、又今迄どの位取つて居るかを一生懸命に考へてゐる。

同じ猫でも財產家の別莊等に飼はれてゐる猫は生魚や肉や牛乳を與へられて大切にされ、我々プロより遙か上品に生きてゐる。飼主なき猫は畑や塵埃場にて蛙や何かの骨でも食つてゐる。其飼主なき猫が今のプロ階級の人間だ。飼主ある猫がブル階級の人間だ。我々無產者は此の地上にブルと云ふ猫を飼つてゐるのだ。そして今迄血と汗を吸ひ取られてゐるのを無智であるが爲め身命を捧げて迄飼ふ事に盡して來たのだ。そして吾々は野良猫の樣に彷徨せねばならぬ樣になつて來たのだ。我々はもう此れ以上彼等を飼育してやる事が出來なくなつた。我等野良猫（漸く其日〳〵の食を取り又は取らずに來た無產者）の奮ひ起つべき時が來たのだ。

我々は團結さへすれば屹度彼等に勝つ事が出來るのだ。全國の兄弟よ團結せよ！　而して我々を苦しめた彼等を全滅せしめよ。

—（神戸　愛山生）—

土地の掠奪

最近盛に沸騰してゐる地主對小作人問題は結果から見れば非常に面倒の樣であるが原因から見れば何でもない事である。今日問題の中心となつてゐる土地は如何にして出來たか、それは誰の手によつて製造されたものでもない。自然として我々人間全體に與へられたものである。然るに如何にして地主が土地を所有するに至つたか。地主も小作人も生れる時はたゞ身一つで生れ其外に何物も所有してゐないのである。彼等は云ふ。代々の財產を生れると同時に讓受け所有者たるのである。と。然らば其親父や又其の親父は何處から其土地を自分の所有物として手に入れたか、そして今迄如何にして持續けて來たか。それは封建時代に少數の者が自然から借り受け密かに自己の所有物として其後それを資本として哀れな無產者を農奴（今の小作人）となし、壓迫し××したのだ。そしてたま〳〵信長、秀吉、家康等が出るに及んで彼等は徒黨を組み、暴威を以て、各地を强奪したのである。そして長い間、農奴としての無產者は其の下にあつて飢と寒さと恐怖に襲はれて、或は路傍に倒れ、或は寇刃に倒れてゐたのである。そして時のオーソリテーが信長、秀吉、家康と代はる毎に、より以上無產者の血と汗は彼等に××されたのである。現在の歷史の云ふ英雄は英雄にあらずしてそれこそ强盜以外の何者でもないのである。今のブル新聞の三面記事に掲載される五人殺しだ、七人殺しだ、鬼熊だと云はれる殺人犯よりもつと〳〵兇惡な殺人犯で其の殺人數は實に今日の殺人狂等の遙か及ぶ所ではない。[illegible]一人殺した人間が犯罪者として刑罰に價するなら五人、十人、二十人と殺した人間も尙より以上重く處罰されねばならぬ筈である。[illegible]少し横道に入つたが、今日の地主が如何なる時代に於いて如何なる條件で讓り受けたにせよ、[illegible]。今日では盜賊の掠奪品は返さぬ事になつたのだらう。例へば何者かゞ或町か村へ這入つて來て其の町なり村なりで朝から太陽の光線に浸つた時、日光料として金拾圓、又空氣を吸ふから空氣料金五圓を出せと要求したなら諸君は此無法者に對して何と挨拶するか。吾々は一分たりとも空氣を吸は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

なくては生存する事が出來ず、一日たりとも日光なくして生きる事が出來ぬ。此大切な日光や空氣は、吾々が此世に生れると同時に男子と女子小供と大人、貧者と富者の區別なく平等に與へられた自然の賜である。今地主が獨占して居る土地も、我々に平等に與へられた自然物の一つなのだ。地球上に生れた世界十五億の人間は此の土地を利用して生活すると云ふ事は吾々が此の世に生れると同時に與へられた生存權である。此大切な生存權を一部の地主の手に依つて獨占されて居るとは何事である。我々は一層自覺して彼等を一日も早く倒し、自由平等の新社會を建設しなければならぬ。

—(新潟縣　安藤清治)—

支配階級と暴力

[illegible]

—(香川縣　高尾壽)—

萬人の平等

人は皆平等でなければならぬ。若し其平等が經濟的に叶はなくとも精神的心理的にでも叶つたなら少しは我慢が出來る。其の精神的にも叶ふ事の出來ないのが現代資本主義社會の世相なのだ。金持も貧乏人も百性も名士も勞働者も乞食も泥棒も皆此世に人間として生れた以上平等でなければならぬ。然るにブルなる者プロと區別せられそして壓迫され虐待され、××されればならぬ。矛盾せる此の世に於て無智な我々プロ[illegible]間や小資本家は金持に頭を下げ御機嫌を取り、自分より下のものに威張り散らして喜んで居る者がざらに居る。其の例は我々プロが道を行く時俄かに小便を催したくなり仕方なく公園なり市街なりで小便なしたとすれば、ポリはいきなり胸倉を取つて「やい貴樣」と面の二つ三つなぐつた上有難い說諭とか云ふものを聞かして吳れる。然るに其人間が名あるブルや町長や區長であつたならば「困りますれ」位ですましやがる。一

体そう云ふポリは何者だらう。どの階級に屬するだらう。斯くする犬共は皆んなプロぢやないか。其無智にはあきれて物が云へない。成程公園内で小便する事は大いに注意すべき事だ、そんな事は問題ぢや無い。同じプロがプロに對する其態度は何たる事だらう。彼等犬共は何故吾々プロを壓迫するのか。然し斯くせねば後が恐ろしい、生活が不安定になると云ふ其犬共の心情が實に哀れむべきである。そう[illegible]。斯うした實例は次から次へと枚擧に遑がない。我等無産者は速かに無智から覺めて萬人の平等を主張せねばならぬ。—(岐阜縣 國村義一)—

長野縣民に與ふ

吾長野縣民、否國民よく聞け！ 教育國而してよく其意を解せよ!! 教育國の名に誇る吾長野縣に何故去る日の如き暴動事件が起りしか？ 何故老人僕殺事件が起りしか？ 何故嫌疑者を自殺に至らしめたか？ それは皆警察官吏××××××××ものである。知事は何が爲め知事の名を以つて縣にのぞむか。警察は何が爲めに存在する。それは現資本主義社會に於て一般民衆の爲めの知事にあらざるか。警察にあらざるか。民衆の言を耳にかさず專斷するが如きは知事か？ ×××××××。[illegible]は×× ××××××。[illegible]。大衆の爲めの警察にあらずして、少數の走狗として活躍する一種の動物に過ぎぬ。徒らに社會に不安を齎らし、同じ仲間の無産者を裏切りながらなほ其上迫害し、暴威を用ひて我々無産者を苦しめつゝある。近來に於ける縣下の不景氣は何が原因か？。毎日〳〵朝早くから夜おそくまで一心に田を耕し、畑を作り身體を絹の如く營々不眠の状態で働き續けてもなほ魚一つだに、口にする事が出來得ず毎日粗食して營養不良に落入り當然其處に農村疲弊の現象が呈されてゐるのである。此農村の窮状を眼前に見て、口先のみにて農村振興を說くあのブル政府の政策を見よ！ 何處に農村が振興した事實ある。吾々農民及無産勞働者から搾取したあらゆる結晶物を或は自巳の掌中に納め或は享樂に費消して居るではないか。其一證據にあらゆる名のつく官吏を見よ！ 彼等は瑤台珠閣を造り其の中にあつて、我々農民の汗の結晶米を食し、そしてあらゆる勞働者の血の塊りによつて成る文化品を或は裝飾に或は着衣し、或は耳目を樂しませて居るではないかそうした影には二百萬の失業者が艦褸を身に裝ひ、寒光の下に暑光の下に或は倒れ、或は徨ふて居るではないか。飢と寒さに襲はれパンを求めて絶叫する都會の勞働者を見よ！ それは此の世の生地獄なのだ。此の如き現社會にあつて無智な警察史の犬共は常に我等の敵と締結し、我等を欺き、共に無智と陶醉とに陷入れんとあらゆる壓迫と暴虐を敢てし、罪なき多くの無産者、農民を苦しめてゐる。彼等官憲は裏切者で無智者、否老猾である故、人面獸心の最も顯著なものである。然し彼等の眞の心情も哀れであらうが 何故彼等は 勇敢に立たぬか。其處には吾々が最も憎むべき、走狗者たる所以の、一種忘るべからざる或誘惑物があるのであつて、又彼等は其れを望んで居る故勇敢に起ち得ないのだ。其誘惑物はたとへ權利であらうと金であらうと其本人が眞に無産階級を思ふ時決して過去に於ての總ての行動は倒底取り得ない筈である。併し彼等は當然の如く我々大衆の前に其權力を恣にし、我等の自由の××××××、××××××××しつゝある。我等はそれを最も憎むのである。覺めんとする大衆を無智へ導び、たゞ自己の安逸を貪る彼等は實に我々大衆の共に許さゞる一怪物である。[illegible]×[illegible]××、××、××。[illegible]

目覺めよ！ 縣民!! 吾が縣の教育國を眞の教育國たらしめよ。新社會へ進行の教育こそ眞に我等大衆の第一に學ぶべき事である。今や吾等にはブルジョア的教育は絕對に必要で無くなつたのだ。其教育は皆彼ブルジョアーの搾取手段に應ずる豫防線に過ぎぬのだ。學べば學ぶ程無智の世界へ深入するのみに過ぎぬ。見よ！ 隣縣の無産農民學校を！。我等は起たれねばならぬ。そして戰はねばならぬ。縣民よ！決して躊躇すべからず。時勢は進行してゐる。思想も進歩してゐる。兄等の思想も進歩しつゝあるのだ。先づ最後の悲運の到來せぬ前に起つて豫防せよ。一旦敵の毒矢が襲來せば最早兄等には何物も與へられないのだ。たゞ飢と寒さに慄へる時が來るのだ。其事實は明らかに都會勞働者の頭上に下されて居るではないか。やがて漸くながらも自給自足の形にありし兄等の頭上にも襲來するのだ。そして何物も求める事が出來ず、自ら食物を所有して、それを食する事さへ能はざるハメになるのだ。

覺めよ！長野縣民!!他縣に比し思想的に進歩せる事を誇りとする長野縣民。今や全日本の無産民衆は起つて怨敵ブルジョアと戰ひつゝある。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我が長野縣民も斷じて此れに遲くれてはならない。起て！而して戰へ!!

—（長野縣 K·K生）—

大袈裟な取締

日本農民組合岡山縣支部聯合會邑久、上道二郡の四週年紀念大會は十月四日西大寺町高島座に於て開催し組合員數百名集合型の如く開會を宣し聯合會長以下數十名の鬪士諸氏の猛烈なる演說があり就中青年鬪士は何れも熱辯を振るひ『遊んで食つて居る地主が絹物に包まる權利があるなら、腕で働く小作人にも同じ權利を以て居る筈だ』或は『資本家や地主が富を積んでゐるのは貰つたのでも、[illegible]」と熱血を以て論じ頗る盛會にて散會したが唯茲に大袈裟な取締が見物だつた。其筋では何思つたか當日は朝來より署長以下管內全部の巡査を召集し場の內外に配置し殊に本部よりの應援を得て取締をしたが當日の大會は不思議にも頗る靜肅にて咳一つする者なく穩かに擧行せられ出張の警官等は終始手持ち無沙汰で居眠りとアクビして居た處は頗る見物であつた。

—（岡山縣 倉本晃南）—

小會合

去る九月二十七日午後一時から僕等の同志十三名は今後の運動方針に就いて會合する事になつた。場所は一切の費用の入らない土浦斗利出村の御田寺公園と極めた。當小田城趾の直ぐ傍にある實に氣持ちの良い公園である。僕等は午前拾一時過ぎの汽車で此處へ向ふべく同志と共に乘り込んだ。スパイが五月蠅く付き纏ふので一行は全部途中無言の行である。午後一時から愈々今後に於ける我々の活動方法及び其の戰術等に就いて種々協議して午後四時四十分頃散會した。此の日異端者の一人で北條町に居住してゐる藤枝T・A君が僕等の會合を聞き飛んで來たので、一同の意氣更らに上がつた。

—（茨城縣 好陽生）—

咄！賣名漢!!!

米騷動の根原地として滿天下に知られ普選雄叫の魁地としての全國に輿論を沸騰さした吾滑川にも現在進め社同人の攻擊してゐる樣な共產黨流の臭蟲者の居ることを悲まざるを得ない。

或る時代には吾等の先輩として將又思想的の指導者として可なり勢力を有してゐた賣名漢平井某と云へる者、スパイ中傷離間流言蜚語を恣まゝにして同志後輩を陷入れた天罰覿面、近頃では同志後輩にも見放され孤立無援の立場に居る爲めか又々人氣挽回策に芝居氣を出し、去る日僕等に進め系統の縣下の同志との聯絡機關を作る爲め先づ其の準備會を開く事にしたから是非君等同志も參加して吳れと慫慂して止まず（何等期待はして居ないが只進め云々が氣に懸つたので）爲めに拾月三日僕と同志舌水君外一名と會合場たる中島館へ赴けば、意外にも未知の者多數集合し居るにぞ僕は心ひそかに吾が富山縣にも隱れたる鬪士の多數に居る事を喜び居たるに、豈はからんや未知の鬪士と思ひし者が全部刑事や巡査である。僕は主會者たる平井某に一體今日何人程の會合かと問へば是れだけと云ふ。是れだけとは誰々だと問へば高岡の萩原君と外二名是れで富山縣下の同志全部かと問へば外に進め社の支局をして居る中島君も來る筈であつたが都合に依つて來れぬと只今電報が來て居るから見て吳れとの事。その電文を見れば（コレヌイギナシヨロシク）と書いてある。して見れば集合者は僕等三人を加へて僅か七人官憲の數の方が遙かに多いと云ふ奇現象。此時僕の頭に直感的に或る物がひらめいたが緘默して居ると直ちに協議に入り、會則だ何んだと刑事を前に置いて我れこそは社會主義者なりと大言壯語して一人よがりしてゐるから、憤激せざるを得ない。其れから一寸一杯と勸誘されたが（僕等同志は餘り面白くもないが高岡よりの遠來の士に氣の毒の結果）餘儀なく加入 有りもせぬ金登圖ほい。話は是れで終りだが不思議とする所は官憲の數の餘りにも多く餘り仰々しい事是れである。是れには何かからくりがなければならないと思ひそこで僕は先づ彼に何故今日の會合を警察が知つたかと問質すると彼曰く「吾々の會合を警察當局に色々後で誤解を受けても困るから今日此の會合をやる事を豫め數日前から了解を求めて置いたのだ」と、僕の前に云つた直感 時のある閃きとは是れである。

曾て僕等同人は東京震災後某所で秘密に座談會を開いた時先輩として彼れ及外五六人を招いた事があつた。其翌日直ちに警察へ知れて同人間に非常に迷惑を蒙つた者も少なくなかつた。是れも彼れスパイの爲めであることを知つた。其のやり口の卑劣さは日本共產黨と何等選ぶ所がない。己れの膝下に跪伏せざる者をば同志と後輩との何たるを問はず讒辯を弄し、中傷を事とし、常に官憲の犬となり集めておいて一網打盡式な企つ不德漢、階級道德も糞もあつたものにあらず。只賣名の爲めに汲々として今度の計劃も企てたらしい。

かゝる卑劣漢が地方社會主義者のオーソリテーを以つて自ら任じて居るから嗤せる。何處の地にもかゝる寄生虫が居るならんも未知の爲其者の本質を知らず外觀のみを見て直ちに接近するが如きは同志の共に考ふ可き事と思ふ。此樣な寄生虫は無產階級の團結を毀するにあらずして己れの賣名の爲めには常に結合を破壞し、同志を陷入れるものであるから解放運動より先づ第一番に是れ等の寄生虫 を徹底的に 葬むるべきである。

歸宅して後で聞けば前日のブル新

聞高岡新報に初號活字で『富山縣下の社會主義者大會滑川町中島館に於て擧行 集合者は百餘名に及ぶならん』と書いてあつたと聞いて彼の實名的下劣さ加減に啞然として開いた口が塞がらなかつた。

諸君の中にも遼隔の地に居る爲め只其の言論文章のみに其人に憬れ、接近の度を重れて始めて雜誌や新聞の言論に依つて觀た人物と其性質及行動の餘りに矛盾せるに喫驚する事屢々あるであらう。

嗚呼眞に無產階級解放の爲めに努力するもの幾何？

吾等の現在は無產大衆の結合運動に只默々として努力する鬪士を一人でも同志として必要だ。

—(富山縣　飯野狂生)—

我縣下の狀勢

岐阜縣下唯一の窯業地帶。笠原町駄知町、下石町外三四の町を合せて窯業に從事する男女工約四千人に及ぶ。是等の多くは午前六時の就業合圖から午後六時迄、約十二時間、最低賃銀五十錢から最高賃銀一圓八十錢程度の賃銀に依つて働いてゐる。

中に八、九の勞働組合の組織を見るが、皆日本製陶總同盟所屬組合である。尙未組織勞働者約半數に及んでゐるのである。近來輸出陶器不況の爲賃銀引下問題で、二三の爭議があつたが解決したものもあり、現在繫爭中の處もある。然し不景氣の爲め余り好結果を得ない有樣だ。當地方勞働者が勢力を得る事の出來ない原因は左に掲げる事柄にある。

(一)工場主達が窯業組合なるものを組織して勞働者に當る爲めである。其規約中には「A工場に働いてゐた職工は組合內の工場ではAの諒解なくては他工場で雇入れる事が出來ない」。

(二)大工場が少なく小工場(家庭的工業)が大多數の爲め、何時にても縮少したりロックアートする事が容易に出來る事。

(三)勞働者の多くが階級意識に乏しく、ブルの團結に比して勞働者の團結が薄弱なる事。　以上

當地方は縣下有數の納稅不成績地である。此一事にても無產勞働者の生活狀態を推知する事が出來るであらう。過去の勞働者の勢力は余りに貧弱であつた。然し時勢は敎へる壓迫が重きを增す程、勞働者は無智から覺め、而して益々團結力が强さを增して行く。そして彼等の溫情主義に隨喜の淚をこぼした事が遠い過去の笑話になつた。今は最早命の恩人(ブルの常套語)と云はれる奴等に宣戰を布告せざるを得なくなつたのだ。奴等に勞働者の眞の威力を見せつける時は來た。我々勞働者は凡ゆる壓迫の影に漸く生きて來たのだ。

以上は當地方勞働者の狀勢を爪の垢程記したに過ぎぬがあらゆる勞働者は同じ運命の綱に繫がれて橫暴なブルジョアに搾取を擅にされてゐるのである。

—(岐阜縣　虎澤正兵)—

不要なブル新聞

現今日本の新聞の余りにも資本家趣味の橫溢せるを悲しく見なければならない。混沌たる我國の社會改革は先ず新聞より行はれればならないと思ふ。

農民があの酷熱九十度の炎天下に灼きつけられて、桑を摘み、田の草を取り朝三時から十一時の夜更けまで蠶に給桑して營々不眠の勤勞と汗にまみれてゐる時、彼等新聞社の主催する所の催しものは余りにも俺達の實生活とかけ離れ過ぎてゐる。

曰く野球大會、曰く水泳大會、曰く何大會、等、等、等。勿論是等のものは體育向上の爲め喜びとすべきである。然し彼等は小學校を出た許りの娘が眞夏に暑光を背ひ十貫の桑を背負つて勞働してゐる事實を知つてゐるか。彼等青少年をして遊技に一日費さすには餘りに生活の餘裕が與へられて居ないではないか。キネマ觀賞會もキャンピングも食と金と時間とに追はれ詰めてゐる農民に何の關係があるだろう。そして催さるゝすべてのものが新聞社自身の廣告であり、無產大衆の生活とは何等の關係もないものである。

趣味の向上も結構、運動家精神の養成も結構だが然し明日の糧を心配しながら生きる者に趣味の向上も體育養成も問題ぢやない。生活の根底をおびやかす大暗流を除く無產階級に眞の同情ある新聞こそ我等無產者の常に熱望するのである。我々無產者には最早、資本家の走狗以外の何者でもないブルジョア新聞は絕對に必要でない。我々無產者は眞に我々の爲めに共に苦しみ、共に鬪つてくれる所の新聞紙を必要とするのみである。—(東京西ヶ原　倉澤康男)—

鬪爭へ進め!!!

茨城縣久慈、多賀、那珂、筑波、眞壁の五郡に於ける水田は近年にない大旱害の爲め作物は殆んど皆無の狀態にある。小作人達は何を食つて仕事をすべきかと何れもパンの心配をせねばならぬ樣な悲慘な狀態にある。地主の奴等は水田の小作料はまけてやるから畑作の方は全部持つて來いと云ふので、大豆や小麥は僅に入れるや否やざし〳〵持つて行つて終ふのである。だが哀れな小作人達は之れに對してどうする事も出來ないのである。若し不平でも云ふものなら鬼畜の樣な地主はすぐ「厭やなら今直ぐ作地を返納しろ、地主が小作人に同情してゐた日には飯が食へなくなる」と。聞け！兄弟!!飯は食へなくなると云ふ地主共は何れも三津木、河原、子磯濱、大洗などの名勝地に別莊を建てゝ贅澤の限りを盡してゐるのだ。一方小作人は朝は未明より夜は月光を浴びる迄田を耕し又農閑期には土木工事などをして一年三百六十五日の內休むのは正月三日と盆の十六日位なものである。

—(茨城縣　川田紅葉)—

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

無產階級 法律問答

借地借家人の法律的戰術

布施辰治

一

前月來來て居る質問でまだ解答して居ない法律問答が七題殘つて居るが、其の中の一題、六大都市の借地借家法實施區域外に於ける都會居住無產階級借地借家人の新戰術如何と云ふ質問に解答する。

二

あまりに質問趣旨が廣汎過ぎて答へ難いけれども、質問者は六大都市に實施せられて居る、借地借家法の利用戰術はよく之を心得て居り、尙更らに、之を借地借家法の實施せられて居ない都會の借家爭議に應用利用する戰術如何の解答を求むるものとして解答する。

其處で解答の要は、法律の制定實施前に旣に、借地借家法同様な法律の制定實施を要求する事實慣習の存在する、實際生活順應の裁判化を要求することが戰術の骨子になるのである。が左樣言ふただけでは了解し難い點もあるであらうから、實際の設例に依つて少しく、其の解說を加へて置かう。

先づ、借家法の第一條にある借家契約の第三者に對する、對抗條件は敢て法律の規定を俟たなくとも、現に、家屋を買ふ者が其の目的家屋を實見しないで買ふ筈がない。と同時に、その家屋を實見する限り、現に、其の家屋を借家居住して居る、借家人の生活實情を見聞しない筈がない。亦、其の家屋を賣る者としても、既に、自分が借家人に賃貸居住せしめて居る限り、其の事實を隱蔽して賣られる譯のない事は何人の社會常識にも明かなれば、私共の實際生活に徵して誠に疑のない事實である

果して、然らば、左樣した借家人の現實に居住する家屋を買ふ者も、賣る者も、先づ、借家人の轉居明渡しの方法を了解しないで、之を買ふ譯もなければ亦、之を賣る譯もない。從つて現實居住する借家人に全然何等の了解も交涉もなく、賣買せられた家屋は、之を賣つた者も、之を買つた者も共に從前通り借家人の現實居住する借家關係の繼續を承認して居るものと解釋する事實慣習の存在を肯定主張する事が出來る筈である。故に借地借家法の未だ實施せられない都會の左樣した借家爭議に就いては、未だ借地借家法同樣の實施がなくとも、借地借家法の事實慣習の存在を鑑定人に依りて立證する方法を執ればよいのである。

三

斯うした、慣習事實の存在と法律の制定實施との關係を論證することは省いて置くが、萬一裁判所から、未だ、借地借家法の實施せられない都會に、借地借家法の實施せられたと同樣な戰術を利用しようとする事は、無理ではないか？若しそれが出來得るとするならば、敢えて借地借家法を實施する必要がないではないか？と、云ふ詰問的釋明を求めらるゝ場合がないとも限らない、その時には、法律の制定實施は、私共の實際生活を共通統制する慣行事實を肯認するものであつて、私共の實際生活を共通統制する慣行事實なきに拘らず、之を形式的に統一强制するものではない。

從つて、左樣した、法律の制定實施前に左樣した事實慣行の存在が當然であると答へればよい、と同時に、左樣した、法律の制定實施に依りて保護せらるゝ實際生活と、左樣した慣行事實の存在に依りて保護せらるゝ實際生活との借家爭議に於ける戰術の相違は、前者が何等の立證を俟たずして、當然法律の適用に依る裁判の保護を受けるのに對して、後者は慣行事實の存在を鑑定に依つて立證して初めて裁判の保護を受け得る、と云ふ點に存するのである事を强調すれば如何なる裁判官といへども左樣した慣行事實の存在を立

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

證せんとする鑑定を許さない事はない。
其他、二條、三條の借家期間に關する規定の問題も、亦、同様に、借地借家法實施外都會の借家人と雖も相當の資本を投じて開業した商賣を二ヶ月や、三ヶ月の猶豫期間で解約されたり借家契約證書に家主の請求次第何時でも明渡すと云ふ文句が書き入れてあるからと云つて、それは全然家主の勝手氣儘な希望條項であつて、借家人を拘束する條項ではない。といふ事實慣習の存在を主張する事が出來る

實は、あまりに忙しいから今度は之れだけに止めるが、讀者諸君は、一を見て十を悟り、この戰術を利用善用する様にして貰ひ度い事を希望して擱筆する

無産婦人の任務

高橋代喜

吾が國の元來の婦人なるものゝ地位は、長い數千年の過去に於いて人間位下の地位に置かれて來た。遠き昔をさかのぼつて見るに神世時代の神話には、婦人も男子と同等の地位を持ち同じく支配權も持つてゐた時代もあつた様に思はれるが、其の後に於いて、支那の儒教が入り來たり亦はインドの佛教の渡來等に依り、それ等の所謂神聖なる宗教なるものが尚ほ婦人をして人間位下の地位に置かしめた。而してそれ以後は婦人とは罪惡の源泉なり、最も不淨なる者なり、と、それ等の宗教が彼等の腦裏にしみ込む事に反比例して世界的な完全なる男尊女卑の觀念は凡ての男子に植え付ける事になつた、而してそれ等の觀念を理論づける爲に當時の所謂偉大なる學者連中が如何に苦心したかは歷史が明らかに物語つてゐる。

然しながら社會なるものは自然の法則に從つて間斷なく進歩する。明治の革新は新らしき東西の文明を日本に引き入れた、産業の急激なる進歩生産機關の發達は資本の集中をもたらし、かつて從來に見ない貧富の大隔離を來たした。其の結果は從來の封建的道德を覆へした。

偉大なる科學者マルクスの云ひし『社會のあらゆる宗教法律道德思想等は社會的經濟組織の變化に依り變化せられる』と、それらの言が如何に眞理であるかを明らかに示してゐる。近代の經濟組織が婦人をして外部との接觸を多からしめた、日に日に迫り來る生活難は婦人をして臺所の隅より街頭へと投げ出した。工場に、鑛山にあらゆる職業に男子と同様に働らかざるを得なくなつた。可弱き婦人と謂へど其の仕事の能率に於て男子と大差なく、否むしろ婦人の從順が彼等資本家の搾取をより平易ならしむる特長に依つて男子をも凌駕するに到つた。子孫播殖の道具であり凡ての男子の奴隷であつたあらゆる男子の婦人觀も後へ追ひやられて來た。而して男女同權だとか、婦人參政權運動だとかゝ所謂婦人の智識階級に依つて叫ばれた。然しながらそれ等の運動が吾々無産婦人に取つて如何なるものであるかを考慮する時、彼等の運動が其の財産の支配權を男子と同様に獲得せんとする、私有財産制度の殼を脫けない富の爭奪戰である事を知らねばならない。吾々はかゝる馬鹿らしき運動を排すと共に眞に無産階級婦人の解放運動『それは一般無産階級解放運動と等しく』苛酷なる資本主義の搾取により、男子の隷屬的鐵鎖のかはりに置き換へられたる貧困の源泉、賃金奴隷制度の鐵鎖を斷つ爲に、而して全人類の幸福を果たす爲、人間をして眞に萬物の靈長として生き得らるゝ社會建設の爲に、凡ての解放運動と提携し××××××××××××××に立たねばならぬ。これこそ我々無産婦人の唯一の仕事であり、第一の急務であり、尊き義務であらねばならぬ。

多くの虐げられし婦人よ、過去に於ける一切の傳統と因襲を投げ捨て、解放の第一戰に立て解放の鍵は吾等婦人の手中にあるのだ。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働者斷感

——雜記帳の中から——

淺野研眞

勞働者に白頭なし

ダニエル・ド・レオンの言葉に次のやうなのがあつた。

「若し紐育にでも行つたら、第四十二街から第五アベニューを、夕方散歩して見給へ。そこには共和黨のクラブがある。民主黨のクラブもある。いくつかの資本家のクラブもある。大きな磨き硝子の窓から、豪奢な室內を覗いて見給へ。白髮頭が一杯だ。……この紳士諸君は若白髮なのだらうか？」

「それから、この光景を念頭に留めて、勞働者街へ這入つて、勞働者の群を一瞥して見給へ。驚いた。殆んど白髮頭は一つも見當らない。勞働者は榮養が良いから、年をとつても髮の毛が何時までも光澤があるのだらうか？ 否々、彼等の頭髮は白髮にならうにも、そのチャンスがないのだ。劇しい勞働の犧牲者たる彼等は又、その細かい收入で纔かに購ひ得る惡質の食物のために、二重の犧牲となつて定命の遙以前に墓穴に入るのだ？」

何と云ふ適切な表現だらう。

そうして全く默過し得ざる現象ではないか。鑛山に於ける所謂ヨロケの如きは、靑壯年の頑强な身體を、どしどし蝕ばんで行くと云ふではないか。工場生活が如何に多くの若年寄を生産しつゝあることよ。紡績女工の肺病は如何。さては頭髮を機械に卷き込まれて命を落すと云ふ女工さへ、可なりの數に昇つてゐるではないか。其他、あらゆる方面に於て、資本主義は多くの殺生を爲しつゝあることは事實だ。

奴隷と殖民地

奴隷史と殖民史とを繙く時、吾々は常に多くのショックを與へられるものである。特に近代の其れに至つては、組織的であるだけに、餘計に憎惡を感せざるを得ざるものがある。

資本主義發達の一裏面には、云ふまでもなく、奴隷と殖民地とがある。嘗つてスペイン人がマーグナ島で土人狩りをして、四千のインディアンが捕へられた。そして『食物の缺乏のためと、親や兒と訣れた悲嘆のためとで、囚はれた土人の大部分はクマニ港への途中で死んでしまつた。奴隷の中で、疲勞のために仲間と同じ速さで進めない者があれば、スペイン人は其の人間が後に止まつて背撃を加へはしないかと云ふ心配から、背後から匕首で刺して、むごたらしく虐殺した。……娘のうちで此の强盜（スペイン人）のために暴行を加へられなかつた者は一人もなく、忌はしき荒淫の犧牲にされて、娘の多くは永久に梅毒の犯すところとなつた……』（ローザ・ルクセンブルグ『經濟學入門』佐野氏譯本二五七—一八頁）。かうした事實は、列擧するならば、限りなき位ひにあるだらう。

これは動産奴隷のことだと云ふを止めよ。賃金奴隷の身の上も亦、同じであることを忘れてはならない。男子は節操を蹂躙され、女子は貞操を凌辱さる。而かも總ては自由契約の美名のもとに於て爲されてゐるのである。

指導者の抬頭

社會運動や勞働運動には、常に何等かの形態で指導者が存在する。それは丁度、政治運動や宗敎運動に於いて、偶像的人物の存在が必要であると同様の程度に於けるものであらう。然し其の內容に至つては、兩者は甚だしく異るものであることは、云ふまでもなからう。

米國の勞働運動家ブランシャードは、嘗つて英國に視察旅行を試み、その收獲として『英國勞働運動概觀』を著はし、書中『勞働運動の指導者は、如何なる道程を辿つて民衆の中から擡頭して來るか』といふ問題に就いて一言してゐる。一寸面白いと思つたから、かうして、煩をいとはず引いて見やう。彼れ曰く、

「勞働者の中でも指導者になるやうな人は、通常精力絶倫の人か、乃至はまた智力の人に優れた人であり、『立派な』人であると共に、勇氣も相當にある人である。若し玆にかう云ふ勞働者が假に居たとして、その勞働者に子供が少いとか、または其の賃金が一般の平均よりも高かつたと云ふやうな場合には、その勞働者の傭主に對する地位は、之を稱して獨立的で

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

あるといふことが出來る。即ち『彼は監督などを少しも恐れない』從つて工場に何か困つたやうなことでも起つた場合には、かういふ勞働者は、きつと非公式な委員會と一緒になつて、そのことを傭主に掛合ふものである。また地方組合の集會などのあつた場合には、かゝる勞働者は思ひ切つて戰闘的な演說を試みて常に傭主を攻撃するものである。從つて彼は組合の理事の席が空くやうなことがあると、直ちに指名選擧されて、その地位に就くことになる。さうすると今度は、組合員名簿等の取扱方について色々難かしい事柄を研究したり、その組合員に向つて成るべく其の會費を出させるやうに努力したりするやうになる。さうかうしてゐる間に、段々その支部員全體に知られるやうになると、今度は時々同一職業の他の組合支部會の席上で何か意見を述べて貰ひたいと賴まれるやうになる。かうなつてくると、次第に興味が乘つて來て其れに伴れて勞働者向きのパンフレットを讀んだり、勞働黨の政戰の折などには親しく之に出て働いたりする。また恐らく勞働者教育協會のチューター學校にも出席して研究するやうになるだらう。所が、さうかうしてゐる間に、彼の工場内部に於ける地位は段々に苦しくなつて來て、傭主などの方では此の勞働者を目して一の煽動家なりとするやうになる。そこで、不景氣にでもなつた時には、大抵先づ第一に犧牲に擧げられて、お拂箱になつてしまふ……。

『此の場合に於て、その人が意志の薄弱なものであるとか、乃至はまた彼に寄食してゐる家族の人數が多いとか云ふやうな時には、復職させて貰はうと思つて、組合から脱退し、傭主に親密の情を表するに至るかも知れない。また時によつては、自分がその組合から脱退した言譯をするために、組合を痛罵するに至るやうなこともあるかも知れない。英國でも米國でも、工場の監督などゝ云ふ者は、此種の有能なる不平家が、勞働組合の指導者となつて『その苦痛に耐へて行く』ことの出來なかつた時になるのである。

『ところが此の場合、若し此の勞働者が勇氣が人に優れてゐるとか、乃至は又、ある程度の經濟的獨立を得てゐる人であつたやうな際には、少しも倦まず、その組合の仕事を繼續してゐて、終には地方組合組織部で花形の一人となつてしまふのである。ストライキ等のあつた場合、彼は段々に地方組織部員として活動する方法を覺え、さうかうする裡に、古い組織部員が罷めるやうなことがあると、その後釜に選ばれて、その地方の交涉係や組織係となる。尤も此の場合、この仕事の方が工場の仕事よりも、その人自身にとつても望ましいものである許りでなく少し許り其の賃金の割も高くつくと云ふ所から、その地位は可なり不安定であるにも拘らず、喜んでこれに就くだらう。

『勿論、かうした交涉係になつて見ると、さう〳〵始終傭主の攻撃ばかりもしてゐられないと云ふ風になる。即ち、この交涉係などと云ふものは、毎日傭主と交涉しなければならないから從つて會合の席上などで傭主を痛罵するやうな事があつて、之が傭主の耳に入りでもすると、甚だ厄介なことになつてしまふから、滅多に之を攻撃するやうなことを出來ない譯だ。彼は次第にその職に關して、之まで聞いたこともないやうな色々な細いことを覺えてくる。さうして種々辛い經驗を嘗めた結果、遂に傭主の約束など云ふものは、大抵は當てにならぬものだと云ふことが分つてくるのである。また其の演說も、ストライキの時に激烈な攻撃をする時でゝもなければ、矢鱈に組合の會合の席上などで戰闘的な演說をするやうなこともなくなつてくる。また組合員といふものは、自分の交涉上の技倆を少しも認めてくれないで、傭主との交涉がどんなに困難なものであるかをも丸で知らないやうな煽動者流の言葉に耳を籍すことも時々あるものだと云ふ事が分つてくる。

『かうしてゐる間に、若し非常なる成功でも收めるやうな事があると、更に進んで全國執行委員の地位に就くことの出來るやうなこともあるが、まあ斯る榮達の機會は非常に少ないと思はなければならない……。

『前述の如き産業方面の指導者にして、全國的な運動を指導するやうな者は、また政治方面にも相當有力な地位を占めてゐる今日の勞働黨の指導者は、大抵同時に組合の指導者であつて、從つて勞働組合總會の演說と、勞働黨會議の演說とが全然同一なものであることが良くある。たゞ産業方面の指導者と、政治的方面の指導者との相異點は、勞働黨の方が知識階級の働く役割が遙かに多いと云ふ所にある

（美濃口氏譯本參照。）

平凡な書き方だと云へば、其れ迄だが、運動家の家族關係に就いて『子供が少い』と見た如き點などは、面白いと思ふ。然し立身出世的な觀念に煩ひされては居ないか。從つて超世間的意義や、先驅者的價値に觸れないのは物足りない。然し又、實證的に見たのは、確かに勝れた點であらう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

理想郷物語 社會主義社會(2)

西下貞

或る男の見聞記 ―承前―

『話は前にもどりますが』と、或る男はつけ足して、次のやうな事を話した。

暫時世の中の人が今までの社會の仕組が惡い事に氣附くに從がつて何とかして、もつと住み心持のいゝ社會の仕組に變へたいと云ふやうな要求をするようになつて來たものと見へて、その頃盛んに他國から××國を見聞に來るやうになつた。

丁度私が父母の養なはれてゐる養老院へ行く途中、ふと自働車を走らせながら前方に、人々が面白さうに戸外に起つて二三の路行く人を、眺めてゐるのを見た。

そして私も思はず自働車を止めた。

然しその人達は別にそれ程に珍らしい人種でもなかつたのに私自身も不思議でならなかつた。その時にふと思ひ出したのは、未だ私がこの國に來て間のない事である。

だから私には物珍らしくないものも此の國で育つた人には如何にも物珍らしいのかも知れないと思つて、傍にゐた婦人にその譯を問ふた。

私はその婦人に教へられて、始めてそうだつたと氣附いたのです。

その道行く三人の人は、その國の人ではなかつた、多分見學にでも來た人だつたらうと思います。

兎に角立派な服裝を著けた、そして頭の先から足の先まで麗々しい金銀、又寶石の類で飾られてあつた事です。それが如何にもその國の人々にとつては、馬鹿々々しい狂人のやうに見られたのです。

何故なら、社會主義社[illegible]總てが新しく[illegible]の國には、最早金とか銀とか[illegible]實に於て[illegible]

若しそうしたもので身を飾る者があつたとすれば、それは狂人かさもなくば、小兒位なものである。

こう云つた場合に貴下方は、

『何故それ等の類が貴ばれず價値を認められないのか?』ことに金に致つては、世界の通貨の價額標準であるにもかゝはらずその價値を認めないのは不思議だ?』

と、反問されるかも知れない。否、反問されるだらう!。

それは私自身も考へた事です。

然しそれは社會主義の社會での考へ方でなく、その以前の資本主義社會での考へ方で、あつた事を私は、氣附きました。この××國は、前に話しましたやうな仕組で社會主義の社會が作られてゐるのです。

ですから結局資本主義社會での事情を共準に、この××國の總てを考へる事は出來ないでせう。又想像に及ばない事かも知れません。

兎に角こうした現象は、社會主義の社會にのみ見られるものであつて、貧窮とか金儲とか云つたやうな事實の存在する資本主義社會には、必ず總ての物質的價値の存在が認められるのである。

尙一層それ等の類(即ち金銀寶玉)等の價値を認められない事を、くはしく云へばこうなのです。

[illegible]は、[illegible]許されないのこ[illegible]個人に[illegible]否と換へれ[illegible]が社會主義國家になり[illegible]

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

[illegible]

財產の私有は、軈て爭奪力のより大なる者、より多く私有する者に集中する。それが資本主義社會の原則とでも云ふのでせう。財產が集中されるに從つて所謂金持階級と貧乏人階級の對立が、段々ハツキリして來る、そして一方の階級は（資本家階級）その最も不正義極まる略奪手段方法に依る爭奪に依つて集中した財產で、（資本主義社會の最後まで略奪を續ける）每日何もせずに遊んでゐて、贅澤な生活をするのに反して、貧乏人階級は每日々々汗水を垂らして働きながら、それで年中貧乏せなければならないと云ふやうな矛盾も甚だしい現象を見る。

或る男は、こゝまで話して來て、未だその說明の足りない事を感じたらしく先のやうに、云つて尙話を續けて往つた。

『話が橫道に外れたやうですが話し出したついでゝすからもう少し話させていたゞきませう。』

こうした大きな矛盾した現象を見ながら何故その國家の政府は、それを改める可き方法を講じないのだらう、と私は私自身に反問して答へませう。

[illegible]せ、何時の時代、何時の社會でも、（但し社會主義の社會は別ですが）その社會に於ける最も大なる支配力を有する階級の上に、その階級の支配[illegible]府に形造られて往くのです、ですから當然に貴族階級とか金持階級の都合のよい政治のみが行なはれて、それ等の階級の下に牛や馬のやうに虐使され、食ふや食はずの生活を續けてゐる貧乏人階級を虐待冷遇する事は不思議ではないのです。

ですから貧乏人階級が、益々その不平を唱へ少しでも人間らしい生活をしやうとして收入の增加を要求でもしやうものなら、[illegible]

そしてその口實には、國家の安寧とか社會の幸福とか云つたやうな事を口にしてゐます。實に矛盾も甚だしいとは思ひませんか！。

[illegible]

こゝまで話しますと從つて、こうした事が何故行はれ、起るだらうと云ふ問答にぶつかります。

それは有謂場合に、人間と云ふものゝ價値よりも金錢の價値が、はるかに高い處にあつて、その金錢の價値に依つて又人間も價値づけられるのです。

例へば强盜だとか、殺人とか云つたやうな一切の惡德は、皆この金錢に依つて起り行なはれる事を御存じでせう、これが何よりの明らかな例證です。

社會主義社會では、前にも大體お話ししましたやうに、全々社會の組織と云ふものが異なつて居りまして、金錢の價値は勿論、その必要さへ認められないのです、寧ろ認める認めないと云ふよりもそうしたものゝ存在の必要がないと云つた方が適當でせう。

總ての生產の目的は、單に自給自足それが目的ですから、子々孫々相傳へて、一般の人々と同じやうに愉快に働きさへすれば、必要なものは何時でも得られるのです、ですから別に每日々々汗水たらして勞働する必要もなければ、働いたからと云つてそれを橫取りするものもないのです、（[illegible]）兎に角自分のものを自分が働いて行くのですから當然に金なんかの必要は感じない譯です。

そこで金銀及び寶玉の類ですが、それとても矢張り同じ譯です、人間が人間として價値を認められない社會では、人間は本能的に何とかして自分を偉く價値のある者に見てもらはうとして種々な策を講じ、裏面を飾る事に日も足らないやうな生活を營なみますが、この××國では何よりも先づ人間の價値が最高のものであつてそれ以外のものは、即ち附屬と云つたやうな譯ですから、從つて人間そのまゝの姿であればそれでいゝのです。（未完）

飢餓窮乏の恐怖無き社會を建設せよ

吉田源藏

空には飛行機、陸には汽車電車自動車、水上には汽船、海底には潜航艇、地の底には地下鐵道、ラヂオだ、電報だ、ロンドンの開閉橋だ、ニューヨークの五十五階だ、フランスのエッフエル塔だ、モスコーの伽藍だ、智恩院の吊鐘だ、支那の萬里の長城だ、奈良の大佛だ、玉子にはヴイタミンがあつて、牛肉は幾カロリーの熱量だ、鯉の刺身はペプトンがあつて、鰻の蒲燒にはレグシンがある。

鳥の世界も征服した、魚界にさへ人間の世界が延長された、田鼠の社會も征服した、人間の耳の力は西遊記の孫悟空でも洗足だ、宏大だ、奇觀だ、美術だ、工藝だ、衞生だ、滋養だ、文明だ、文化だ。

兎に角今の社會は此のやうな便利な結構な社會であるのだぞうだ。然し！と吾々プロレタリアートは一應考へて見る必要がある。今の世の中が便利で、結構な、有難い文化社會であると言ひ得る者は、それは一體どんな人達であるのか？ 即ち今の世の中で『今年の夏はモスコーへでも行つて伽藍を賞でながら涼しく暮さう。來年の冬は一つ埃及へでも行つてピラミツトでも觀て來やう。京都迄行き度いが此の頃はお上りさんで汽車が混んで困るから自動車で行かう。此の間家へ遊びに來た大學病院の院長が、貴方は最近運動不足のやうで顔色が惡るいから食物を注意なさいと言つたから今日からヴイタミンのあるものをウンと食つてやらう、先月ラヂオを取り付けてから毎日家に居て面白いものだから、ついつい玉突きにも舞踏にも行かんから、それに肉食ばかりで運動の不足して居るところへ消化の惡いものを食つたから顔色が惡くなつたのだ。ア、暑い、これではやり切れぬから倅に飛行機に乘せて貰つて鳥渡南極へでも涼みに行かうかな。萬里の長城ッて支那人で、よくあんな仕事をやつたものだ、秦の始皇は偉いもんだ』。等と文化の恩澤に浴し工藝美術を觀賞し、健康を保持し、智識を廣め、汎有文明の利器や、機關を利用出來る人達はどんな人達であるのか？

斯く考へて來たときに判然と吾々プロレタリアの頭に浮ぶものは、それが決して吾々プロレタリアーでないと云ふ事だ。プロレタリアーは此の文化社會に生を享けながら、文化の恩澤には與る事が出來ない。それではプロレタリアーは此の文化社會に於て何の役にも立つて居ないのであらうか、冗談じやない、抑も今々の文化社會と云ふ世の中は、一體どうして出來上つて居るのだ、鐵道も、港灣だつて都市も、船舶も、家屋も、織物も、樂器も、劇場も、麺麭も、コーヒーも、學校も吾々勞働者が或はハンマを持て、或は鋤を持て、或は鍬を持て、或は地下數千尺の鑛穴にて、或は人里遠き數千里の大森林に、或は燒け付く暑さの赤道直下にて、或は零度以下數十度の氷結せる海上にて煤煙に包まれ、インヂンの軌りに耳を劈き、レールに反射する太陽の光線で視力を傷け、血と汗と脂を吾々勞働者が流した結果ではないか。

文化と云ふ社會が出來て、一時間に何百足と云ふ靴下を拵へる機械が生れたのではないのだ、秦の始皇が偉くて萬里の長城が出來たのではないのだ、古代の埃及の王侯が偉い人であつたからピラミツトが殘つて居るのではないのだ、奈良の大佛と云ふ金で拵へた佛の形が立派なものぢやないのだ。

機械が出來て……勞働者が機械を拵へて、そして此の機械を勞働者が運轉して文明と云ひ、文化と云ふのだ、ピラミツトもこれを拵へる爲めに費れた人間の勞働力が貴いのだ、ロンドンの開閉自由自在の橋だつて、彼れを拵らへるのだつて設計と材

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

料を積み重ねて置いても決して橋は出來上らない、人間の勞働が加つて始めて彼の有名な、そして立派な便利な開閉橋が出來たのだ。そして此の橋の設計だつて材料だつて皆人間の勞働が加つて居るのだ。と云ふ事になると今の社會……今の社會ばかりではない、何時の世の中だつてさうだ、總べて社會は勞働者が支持して居る譯である、にも拘はらず吾々プロレタリアは、斯ふして毎日社會を支持する爲めに、文化社會の建設の爲めに働いて居ながら、敎育も受けられず、病氣しても滿足に醫者にも診て貰へず、ろくすつぽう食ふ事も、着る事も、家を借る事さへも出來ず、避寒避暑どころか、郷里で母類が死にかゝつて居ても汽車賃が無いから歸れなかつたり、過度の勞働で隨分衰弱して居ても鯉の刺身どころか此の間なんか埋立工事の土方に行くのに、辨當の菜になにもないから西瓜の皮の漬けたのを持つて行つたのだ。

鐵道の機關手であり、汽船の火夫であり、飛行機や自動車の製作所の職工であり、米を作る小作人であり、木綿や絹の反物を拵へる紡績や、製糸や、織物工場の職工であり、家を建てる大工であるところの吾々勞働者が、自分等が拵へ上げて居る此の社會、自分等の血と汗と脂の固り、結晶であるところの此の世の中で、食ふ事も、着る事も、住む事も學ぶ事も樂しむ事も、鐵道さへも病院さへも利用する事が出來ないなれば、これ等のものを自由に、我が物顔に利用し、取扱つて居る人達は一體どんな連中だ、それは誰でもない、吾々勞働者を雇つて居る資本家だ、吾々小作人に土地を耕さして居る地主だ。勞働者や小作人は自分等の作つたもの、自分等の拵へ上げたもの、自分等の血と汗と脂の結晶物である、此の社會の總べてのものが、自由に利用する事も消費する事も出來ないのに、資本家や地主等はそれを自由に使用、收益、處分すると云ふのは、定めし勞働者や小作人である吾々プロレタリアーより、社會に對して大きな犧牲を拂つて居るのではあるまいか彼等ブルジョアーは一體どんな事をして居る人達であらう。

曰く住友銀行の株を一萬株持つて居る。足尾銅山を持つて居る石川島造船所の株を五千株持つて居る、鐘紡の株を五萬株持つて居る、山林を五千町歩持つて居る、田畑を五百町歩持つて居る。

只これだけの事なのだ、それで居て彼等ブルジョアーは年が年中握り睾丸で秋になれば小作米をウンと取り、會社の年度會計決算期にはシコタマ配當金をセシめるのだ。そして彼等ブルジョアーは夏になれば避暑し、冬になれば避寒する、旅行すれば彼等は一等船客であり、白切符の乘車客としてキャビンで緞子のカーテンの下に寢ね、寢臺車でソファーの上に納まるのである。

『社會の支持者である吾々プロレタリアーが其の自己の勞働の成果を、使用、收益、處分する事が出來ずに、握り睾丸のブルジョアーが、此の吾々の勞働の成果を自由に貪り取ると云ふのは實に怪しからんではないかッ、不都合だッ、不合理だッ』と騷いで見たところで始まらぬ。何故であるか、それは吾々プロレタリアーは金が無くて貧乏であるからだ、彼等ブルジョアーは金があり、土地があり、工場があり、鑛山や汽船を持つて居て所謂財産と云ふものを持つて居るからなんだ。

今の世の中は資本主義と云ふ社會組織で金がなければ食ふ事も、住む事も、着る事も、學ぶ事も、樂しむ事も一切出來ないやうになつてゐる。故に現社會では先づ生きんが爲めには金を手にしなくてはならぬ、金を手に入れる方法に二種類ある、賃銀を得る事と、金の利潤を得る事とである、これを別な言ひ方をするなら、勞働する方法と、勞働する人間を雇ふ方法とである。も一つ分り易く言ひ換へると、一日十圓も二十圓もの仕事をして、一日一圓五十錢か二圓の賃銀を貰ふ方法と、一日一圓五十錢か二圓の賃銀で勞働者を雇つて、一日十圓も二十圓も或は百圓も千圓もの仕事をさせる方法とである。そうして賃銀を貰つて雇はれる方では一日中働かねばならぬ、賃銀を支拂つて勞働者を雇ふ方では、勞働者に機械と原料とを與へて、一日一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

圓五十錢か二圓の賃銀を呉れて追ひ廻したら、己れ等は握り睾丸で勞働者に支拂つた賃銀と、原料と、機械の損料の五倍も十倍もの金が儲かるのである。

要するに大地主の富は小作人の貧困することによつて生れ、大資本家は勞働者の貧乏によつて富限者になるのである。だから此の社會に大地主や大資本家が儲けて居る限り吾々プロレタリアートは如何に働いても、稼いでもコンリンザイ生活は樂にはならない。それは吾々プロレタリアは生れながらにして、其の耕す田地も、運轉する機械も、採掘する鑛坑も持つて居ないのである。故に田を耕し、機械を運轉し、採掘を爲し得たことは、それは之等の持主であるブルジョアーに、吾々の勞働の成果である生産貨物の大部分を取り上げられる事を承諾した後であらねばならぬ。

而かも吾々プロレタリアートはそして吾々の祖父も、吾々の親父も兄妹も、子等も、田野の開拓に、鑛坑の掘進に、工場の建設機械の完成に働いたのである。吾々プロレタリアートは、吾々の祖父は、吾々の親父は、吾々の兄妹は、吾々の子等は皆強いられて、堪へ難き力役に血と汗と脂を搾られたのである。それに吾々は田を耕し、機械を運轉し採鑛を爲し、魚獲をするのに高い〱貢賦を支拂はねばならぬのか。それは田地も、機械や工場も、鑛坑も、魚獲權も皆ブルジョアーの私有財産であるからだ。

彼等ブルジョアーは、田地も工場も、機械も鑛區も、魚獲區も、私有財産であるが爲めに利潤の儲からぬときは、たとへ何千人何萬人食に糧なく、着るに布なく、住むに家なく困つて居ても、工場を閉鎖し、田野を荒し、機械の運轉を停止し、一切れの麵麭だに無い街頭に放り出して失業せしめるではないか。[illegible]

[illegible]虐げられ、壓迫され、迫害され、追放せられ、投獄せられ、斷頭臺に上ぼせられ、搾つて、吸はれて吐き出されながらも、尚且つ吾々プロレタリアートは文化社會の支持者ではないか。それだけに數があるのだ、それだけの力があるのだ。マルクスの言つた『萬國の勞働者團結せよ』と云ふ言葉は、十時間の勞働を八時間にせよ、一圓の日給を二圓にせよ、食堂を設けよ、洗面所を拵へろと云ふやうなケチ臭い事に恐圖〱文句を垂れる事ではないのだ。洋銀の槍の付いた××を翳して歩く事ではないのだ、シャツ一枚で、オールバックの頭髮を掻き上げながら臨監警部をボロ糞に酷き下す事ではないのだ、革命歌を歌ふ事ではないのだ。

[illegible]

それだと言つて、何も人間を慘殺したり、都市の破壞を行る事ではないのだ、今日迄土地や生産機關を所有して居た人達に退いて貰つて、明日から吾々プロレタリアートが、お互が必要なだけの貨物の生産を行つたら事が濟むのだ。[illegible]

『萬國の勞働者團結せよ』此のマルクスの言葉は全世界のプロレタリアートが、心と心、手と手を確かり握り合つて、賃銀の鐵鎖を打ち切つて、搾り取られ、吸ひ取られぬ、住み良い、生き良い世界を得る事なのだ。そして此の爲めの運動が無産階級解放運動であり、これが所謂社會主義運動なのである。

新刊紹介

トロツキー原著
萩原、越智共譯
◇**英國は何處へ行く**
定價一圓五拾錢

ホツヂスキン原著
細川嘉六譯
◇**勞働擁護論**
定價一圓三拾錢

東京 同人社發行

鈴ケ森だより

◉腥風閉ざす舊刑場◉

革命軍の勇士

■我が進め社から三ヶ月程前に北伐軍に加はつた四名の勇士がある。今は其の氏名の發表を憚かるが、鬼門たる門司の關所も難なく通過し、蔣介石の陣營に投じた。岳州からの報に依ると武昌攻撃軍の先鋒敢死隊に加つたとの事である。印鑑遠からず武昌が陷つたのも彼等の力與かつて大なるものがあらう。我等の目的は羽翼を延ばして馳驅するを得る自由の國を造る事である。狹い日本に蟄居せる小兒病的なホラは一發の放屁にも価しない。此の四名は何れも軍隊を了へた人達である。山本辰與君も遠大の理想と潑溂たる氣概を以つて縱橫無盡に疾驅すべく準備を整へ乘船した處、關所門司で防げられて果さす髀肉の嘆を喞ちつゝある。(村田)

同志諸兄へ

『進め』の過去四年間に於ける歷史は、吾が日本の社會運動史上の幾頁かを飾るに推たるものである事は、自他ともに許されるであらう?。

然しその過ぎ去つた四年間の歷史を見る時に、運動の途上に實體的の動きを持たなかつた事を知る。

過去に於ける社會運動乃至勞働運動にはその必要を、即ち進めとしての獨自の實體的動きを必要としなかつたから知れない。だが現時の無產階級解放運動は過去の平面的運動から立體的運動に進展しつゝある、全く立體的になり切つたと云つていゝだらう。

そこに『進め』としての實體の動きの必要を感ずる譯である。

何故ならば吾々の運動は、描かれた局の畫面を透して見て、そこに觀念づけられたる、一つの觀念的想像運動であつてはならない。ハツキリと現實を觀つめた實在の上に立てる、そして實在から來る處の階級對立に依る現實的運動でなければならない。

そこに平面と立體の差を見出す事が出來得るだらう。

で從つて理論と實際の接近が必要になる、その理論の實際化それが謂ふ實體的動きを意味する。

右のやうな意味から『進め』は今實際的運動に着手しやうとしてゐる。

それに就いては、全國の同志諸兄の力を借りなければならない。いづれ近々諸君の手許へ起さんとする運動の趣意書が屆くであらう。

その節は宜しく賴む。

(大阪、大路)

雑感

■現ブルジョアー政府に從へば普選は現內閣が實行する義務と責任があると。そんなら料理したものは食ふ義務と責任とがあるか。一寸其邊が變ぢやないか民衆を小供とでも思つたか骨抜き普選と云ふ頑具を與へて得意滿々としてゐる。そして未だ實行する義務と責任があるなんてしやれた事を云つて民衆を何時迄も弄ばふと思つていやがる。全く其馬鹿々々しい態には開いた口が一寸塞がらない。此普選頑具が最も現政府の名聲を博し、且つ民衆をしてよく其意を體せしめざりしは之れ一つ最も賞讃に値する御手柄と云へよう、が然し大衆よ!

■現に云ふ普選とは何か? それ骨抜頑具であり痲睡劑である。資本階級が××を恣にするに必要な堤に過ぎぬ。見よ! 普選と同時に我等民衆の前に突きつけられた惡法の數々を。近來續々と起る不正事件、怪文書怪寫眞事件。これ實に現政治の無秩序、買收、收賄其のものである事を雄辯に物語つてゐる。[illegible] 大衆の反逆者である。(工藤)

編輯室より

■炎天肥馬の季旬早くも去つて、冷風漸く肌を刺さんとしてゐる。果せる哉、拾月號の本誌は、無產階級陣營內に颱風的輿論を席捲した。そして左右の態度曖昧たりし中間派をして、断乎去就を決せしめた事は我々の聊か喜びとする所である。左翼の革命的抽象論を一蹴し、戰鬪的實行運動をモットーとして終始一貫、確固不變の態度を持す、我が社の嚴正なる批判と、勇渾なる指導方針とは正に日本社會運動の一權威であらねばならぬ。

■恆例に依つて過日、警視廳を通じて內務省へ出頭を命じられた。あれ丈け抹消してある拾月號は未だ不可との殿訓である。どの程度迄抹消すれば良いのか、立場を異にする彼等の心意、遂ひに解するを得ない。

■今月號は時評と全土戰報を增した爲め勢ひ多くの原稿を來月廻しにした。誠に殘念であるが限られたる紙數故、餘儀なくさうした事を記して、其等の筆者の諒解を乞ふ。

■解放社の山崎氏から『社會問題全集』の廣告紙型を送つてきたが、紙面の都合上、遺憾ながら掲載することが出來なかつた。

■我が進め社は、一切のものを焼き盡さずんば止まざる灼熱の意志の結合體である。集まる闘士、是れ悉く眞理を求め、正義を摑まんとする熱血の志士たらざるはない。風雲急をつぐれば、忽ち凛然として奮ひ起ち、一騎當千、以つて縱橫無盡に馳驅するの氣慨鬱勃たるものがある。最近の我が社の陣容は、斯くの如き勇敢なる多數の青年闘士の支持に依つて、正に大磐石の如くである。

■今月は紙面の都合上原稿募集の記事を入れなかつたが、決して止めた譯ではない。論文、創作、詩歌、全土戰報等、眞面目なる同志諸君の奮つて投稿あらんことを俟つ。(松山)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働總同盟機關雜誌

月刊 **勞働**

一部 貳拾錢

日本勞働運動の状勢を知らんとする者は必ず毎號を見るべきである

東京芝區三田四國町二

日本勞働總同盟出版部

社會主義文藝雜誌

月刊 **文藝戰線**

秋季特別創作號

本號に限り 一部參拾錢 送料壹錢

進めの讀者に限り見本無代進呈(前號)但し申込は往復ハガキに限る

東京市外雜司ヶ谷金山

文藝戰線社

振替東京五九三八七番

湯原彦三主宰

月刊 **人間苦**

一部二十錢 送料二錢

十二月 勞働問題號

社會人の使命
機械文明と勞働者の人間苦
農村プロレタリアの活路
勞農黨と無産階級
平和な星の世界
社會不安と所有權の移動性
人間苦(連載社會小説)

大阪市東淀川區十三南之町七四七

發行所 社會問題研究所

中國無産階級唯一の言論機關

週刊 **中國評論**

一部五錢 一ヶ月二拾錢

吳市外天應

發行所 中國評論社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

金銀
白金

東京市神田區松田町
徳力本店

婦人良薬
喜谷實母散
産前、産後、血の道、引風、冷込等に特効有
▲全國到る處に販賣す
本舗
東京京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋五五番 五六番

山根積編輯
月刊
小作人
一部五錢
一年五十錢
島根縣能義郡母里村
山崎豐定方
發行所 小作人社
振替大阪七六九九二番

市電從業員組合機關誌
月刊
交通勞働
一部貳拾錢
東京芝區烏森町一番地
日本交通勞働總聯盟
電話銀座四〇四六番

宮本純一主幹
月刊
工場生活
一部貳拾錢
大阪市西成區長橋通
四丁目六九三
發行所 工場生活社

▽同志のために解放△
▽至廉、親切、秘密△
▽期日正確料金最低△
新聞雜誌
專門印刷
愛知縣半田町
春秋社印刷所
振替大阪七四〇二九番
電話園四四六番
▽御照會次第案內書進呈△

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

長尾桃郎
桑田次郎 共著

交通勞働運動の過現

四六版 六百五十頁
定價 上製三圓五十錢 普及版壹圓五十錢

日本交通勞働運動の歷史を堂々六百五十頁の大册に盛り、一切を網羅し、將來を暗示して餘蘊なきものである。勞働運動を知らんとする者は是非一讀するの必要がある。

發行所 東京京橋區銀座弓町一 クラルテ社
取次所 東京市外大井町鈴ヶ森海岸一八九〇 進め社

混沌たる我國社會運動に一道の光明を齎らす無產大衆の言論機關！
主幹 赤松克麿

民衆新聞

月二回發行 定價一部二錢
東京市芝區新堀町三十一番地
民衆新聞社
振替東京四八五一二番

支局募集 全國各地に！ 募集す希望者は至急申込まれたし

清新な趣味と實用に綾なす
內外のあらゆる流行品豐富
地方よりの御註文は御手紙にて通信販賣部宛に御願ひ申します

三越吳服店

大阪市高麗橋

蝙蝠印

揮發油

日本石油株式會社

大正十二年一月三十日第三種郵便物認可 大正十五年十一月二十八日印刷納本 每月一回一日發行
定價 一部十錢（稅五厘）半年六十錢 一年一圓（稅共）
廣告料 一行一圓 一頁三十圓
發行所 東京市外大井町鈴ヶ森海岸一八九〇（振替東京六九八五二）進め社本部